臺灣日日新報

本日八頁

發行所 臺灣日日新報社

論より先に　青年の太陽

長篇小説　偽れる未亡人

ミミとやすゑ子氏の絶筆

このミミ小説がミミ安史と女とミとの交どこと決して過言ではない!!

初夜物語

◎讀者よ、かりそめにもこの物語を讀むべからず

中央公論社　東京驛前丸ビル五階　振替東京三四番

特價七十錢

生活の要素です!!だから毎月賣切れます!!速刻お求めを

BAYER

理想的催眠鎭靜劑

アダリン錠　バイエル

AD 1979

早稻田中學講義

早稻田大學五十周年記念校外生大募集

今は學問の世の中で、教育の有無は一生涯の幸不幸を左右する。特に中學卒業位の學力は誰でも持たねばなりません。學校に行かずに中學卒業の力を得るには早稻田中學講義を讀むに限ります。早稻田中學講義は文部省の中學校令に基いて、我國第一流の先生方が親切に講義したもので、百冊の教科書、千冊の雜誌を讀むにも勝る最良の獨學機關です。特に本年は早稻田大學の創立五十周年に相當するので、内容に大改善を加へ、特典も増加し、尚ほ記念品を贈ることにしました。今こそ入學の絶好機です。一日の躊躇は一日の損!!すぐ入學せられよ。

每月一回發行・學費月壹圓

内容見本進呈

他にない大特典

五十周年記念品贈呈

早稻田大學への特別入學

成績優等者への學費給與

早大圖書館の無料閲覧

地方講演會の自由聽講

雜誌地圖讀本無代配布

奬學金の提供

商業・女學

東京市牛込

早稻田大學出版部

仕事　博信社

風藥の代名詞

福福カゼ藥

發賣元　南門藥局

工事請負入札公告

馬公海軍共濟組合購買所

日本一

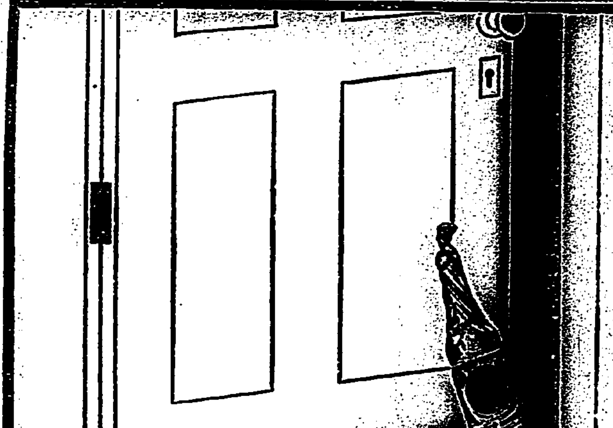
富士覇王号　宮田號

自轉車

耐久無比

兎タイヤ

三輪車用



肉となり血となる

びみじようぶどう酒

敲けよ

さらば

赤玉の

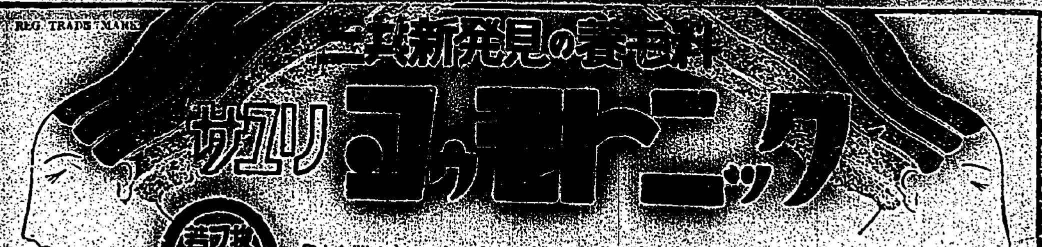
健康こそ

は……

お手のもの！

赤玉ポートワイン

259



三共新発見の養毛料

ザ・エリ　ヨウモトニック

男女を問はずフケ・カユミを止め・若はげ・若白毛を防ぎ・病後産後の薄毛を回復し・アイロン御常用者や赤毛縮毛の方を救ひ・和髪洋髪共に・不思議なほど頭髪に艶と漆黑味を加へる・帝都紳士及貴婦人界・美容界一様に好評嘖々たる逸品であります。

小瓶	￥1.20
大瓶	￥2.00
徳用	￥5.00

試驗御推奬

醫學博士

吉達先生

入澤達吉先生

岡田和一郎先生

笹川正男先生

中川清先生

製造元・東京室町　三共株式會社

發賣元・東京室町　泰昌製藥株式會社

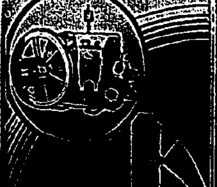
ツバメ石鹼

庭の樹に月が出て

帝室から

ツバメ石鹼の匂ひ

正價一個十錢



ハタ

ネ、ネ、ネ、

と、新御夫婦の間ではこうです

とつた、これだけの簡單な言葉でも

「私のために月を買つて來て頂戴ね」と、いふことが

わかり過ぎる程、よく、わかるんですつて。

目下大懸賞（公籤なし）大賣出中

滋強飲料

カルピス

陳吳氏息儀豫テ病氣療養中處養生不相叶去ル三月二日午前九時四十分死去候間此段辱知諸彥ニ謹告仕候

追而葬儀ハ三月三十一日舊曆二月二十五日午前八時半三峽自宅ニ於テ執行可仕候

男　陳人瑞

孫　陳大江

陳應時

親族總代　陳應隆

連枝總代　柏東

親戚總代　柏川

友人總代　吳正中

陳佛

吳傳

顏國

弊店員故歩兵上等兵谷口德治戰死ニ付テハ各方面ヨリ多大ナル御同情ヲ蒙リ殊ニ昨日ハ本町會、本町青年團、臺北市城内分會、臺北市役所御後援ノ下ニ盛大ナル弔式御營ミ下サレ、前儀ノ際ハ多數官民各位ノ御參列ヲ給リ在天ノ靈モ嘸ト感泣仕リ遺族ノ光榮ヲ思ヒ感謝ノ至リニ堪ヘズ遺族ニ代リ謹テ御禮申上候敬白

三月二十八日

福田商會

福田定治郎

別家一同

店員一同

祭祀公業派下全員調查公告

三峽庄役場

父早川伸六儀療養中ノ處本日午後五時三十四歲ヲ以テ永眠仕候

早川陸男

西村忍

玉置仁知

臺日の卓球用品

ゼネバの空氣惡化に 日本の重大決意

大國側にも内意を傳へる

我對聯盟外交硬化

【東京廿七日發電通】ゼネバの空氣漸次日本に不利となり上海事件のみならず滿洲問題に對しても規約十五條を實質的に適用せんとしつゝあり芳澤外相も從來の如き總會に對する保留附參加と言ふ微温的態度を以てしては到底聯盟の不當なる拘束を排除し得ざることを覺つたので最近外務首腦部と愼重協議の結果總會が日支紛爭殊に滿洲問題に規約十五條を適用することに日本は絶對反對を表明し來つた所最近聯盟内に右を實質的に適用し日本政府を牽制せんとする形勢あるは怪しむべきことで若し今後總會が尚日本の意向を無視し滿洲問題をもつて日本に不當の難詰をなすに於ては日本政府は總會不參加の擧に出づるも已むなしと重大決意をなすに至つた、然して近く英、佛、伊等の大國に右内意を傳へることとなつたが脱退論も眞面目に考慮されるに至つたので今後の我が對聯盟外交が如何に轉化するかは極めて注目されてゐる

米國は問題にせぬ

【ワシントン二十六日發電通】日本が日支問題に對する國際聯盟の態度に依らず聯盟を脱退せんとの意向ありとの報道に對し米國官邊は右は單に部内の一部の見解を示したのみと信じ問題にしてゐない

陳情書提出は拒絶

【東京二十七日發電通】國際聯盟事務總長ドラモンド氏より三月十八日日支兩國に通告された九月三十日並に十二月十日附決議の履行に關する報告要求に對し政府は近く本月中に回答を發せねばならぬが其後ドラモンド氏は我聯盟代表に對し右報告とは別に規約第十五條第二項に基いて滿洲問題に關する陳情書の提出方を要請し來つた、然し外務當局は後者の陳情書提出は斷然拒絶する外なしとしてゐる

決裂を避くるため 公使館で對策を協議

日本は聯盟の決議を尊重

【上海二十七日發電通】我軍の撤收地線に關する日支の主張は依然一致點を見るに至らず會議決裂の危險が此點に存するので二十七日午前十時から植田、田代、島田、重光各委員に野村司令長官も加はり公使館で對策協議會を開き本省と打合せの結果到着した回訓も考慮に入れ廿八日の會議に臨む準備事項を協議し午後一時散會したが我方は國際聯盟決議を尊重する意味でなるべく決裂を避ける爲め適當の策を講ずるに決した模樣である

彼我の意見依然大距離

【上海二十六日發電通】停戰會議特別小委員會は我軍撤收線に就き協議し日本側が張華濱、獅子林砲臺、[illegible]の線を主張するに對し支那は[illegible]すら承認せず先づ過渡的に撤退した後上海租界内に入るべく圓卓會議まで支那に駐兵することは承認出來ぬと主張し彼我の意見は依然大距離があつた、尚支那の駐屯地點を太倉崑山、松江の線とし白川司令官の指定線内に支那兵を入れぬとの件は内定を見た、[illegible]會議散會後支那委員は興奮して列國武官に支那の主張を説明した

會議の前途悲觀

【上海二十六日發聯合】停戰會議支那側委員長格たる宋子文は二十六日午前の會議終了後代表の報告を受け午後三時十分發特別列車で調査委員の後を追ひ杭州に赴いたが右は停戰會議に從來誠意なく調査委員の前だけつくらふ如く見えた支那側が遂に會議を投げ出したものと見られ次の會議でその態度を表明するものとして會議の前途悲觀されるに至つた

小委員會も續開

【上海二十六日發聯合】停戰交渉の小委員會は二十六日午後三時英總領事館に開會され午後五時五十分散會したが列席の田代少將は語る

撤收の細目に就き重要點を協議した結果若干の意見一致を見た二十八日は本會議と並行して小委員會も續開する豫定である

停戰交渉の成行觀望

【ゼネバ二十六日發電通】聯盟事務局では復活祭休暇であるに拘らず目下上海に於ける日支停戰交渉が見透し附かずドラモンド事務總長以下何處にも出かけられず休暇も返上の態で日本代表佐藤大使支那代表顏惠慶も共に現地に頑張り停戰交渉の成行に就き觀望してゐる、聯盟は[illegible]に左の如く發表した

日支停戰交渉は徐々に進んでゐるが事態は思はしくない、それは日本が撤兵に關し左の條件を附してゐるからである

一、日本軍の撤兵は圓卓會議開始前迄には完了されないこと

二、ボイコット問題を圓卓會議の議題中に包含せしむべしと主張してゐること

南京で開く國難會議

早くも内政問題で紛糾

【南京二十七日發電通】四月七日より開かれる國難會議委員は續々北支及び上海から當地に到着しつゝあるが委員の一部は二十六日國民政府首腦汪精衞と會見して國難會議に

一、國民黨の獨裁を廢止し黨を以て國を治むと云ふ方針を廢棄し國家主權を政府自體の手に歸すべし

二、訓政時期を短縮し速かに憲政を布き國家の形態を整ふべし

との提案を爲し[illegible]は之に異議を表したことが判明し國民黨幹部派は狼狽してゐるが更に委員等は[illegible]に[illegible]國難會議は之等内政問題で紛糾を豫想されてゐる

軍事上の問題決定に 特別小委員會組織

撤退の具體的事項を協議

【上海二十六日發電通】二十六日の停戰會議に於ては支那側に同調なきため我撤兵問題は後廻しとし基礎條件第二、三項に付き協議[illegible]の一致を見た、即ち混合委員會は日支兩軍の撤退を監視するものとすと決せられた、日本軍の撤退其他軍事上の問題決定のため田代參謀長と黃強支那軍參謀長及び各國武官をもつて特別小委員會を組織するに決し直ちに組織を行ひ撤退の具體的事項に付きて協議を開始した、次回正式會議は二十八日午前十時から開會する筈

手を換へ品を換への 猪口才な學良

こんどは經濟封鎖を企つ

【東京二十七日發電通】陸軍省着電、學良は滿洲の治安攪亂を企圖すると共に更に經濟的攪亂を企て在上海鈔票公司に多額の奉天官銀號百元及び五十元紙幣を印刷せしめ之を自己一派の多數商人に携帶せしめて密かに滿洲各地に潛入せしめ獸皮、穀類等を買占めて平津地方に搬出せしめんとし既に滿鮮地方で買付に着手しつゝありと云ふ

好感を寄せる國多く 滿洲國の承認

前途樂觀さる

【新京二十六日發聯合】滿洲國外政總長の建國通電接受の回答を寄せた國家は佛、伊、日本、白耳義、勞農ロシア、エストニア、ラトビアの諸國であるが就中エストニアは回答文中即時國交開始の用意ある旨を述べ佛も滿洲國獨立に好感を寄せ滿洲國承認問題は樂觀されてゐる

蔣や張に對し 盛んに嫌がらせ

魂膽深き馮の態度

【南京二十六日發電通】馮玉祥は目下泰安に在るが蔣介石の軍事外交に不滿ありとして二十六日國民政府に左の電報を寄せて來た

日本軍に對し引續き對抗する外時局打開の途なし増兵を斷行し滿洲國を討伐し失地を回復すべし

右は蔣への嫌がらせと共に張學良軍をして日本と公然戰はしめんとする要求と見らる

何の魂膽か？

奇怪なロシヤの行動

極東に兵を動かす

【モスクワ二十六日發電通】モスクワ政府は極東に向つて兵力を増派し盛んに技師、測量家、飛行家、通譯、電信手、[illegible]等を集中しつゝあり又一部豫備役にある者も召集命令を發し一方ソビエット各工場は[illegible]で活動を開始し軍事教練、毒ガス豫防等の軍事的訓練も盛んに行はれてゐる、消息通は此の準備行動を以て、ソビエット聯邦がアジアの門戸に軍事的活動を行はんとする[illegible]であると云つてゐる

不滿の森官長 再び辭職を決意

園公を訪問所信を述ぶ

【東京二十七日發電通】外交問題、殖民地人事行政等に今次の内閣改造に關し不滿を抱き遂に辭職を決意した森書記官長は二十六日午後九時より約三十分犬養首相と官邸にて會見したが此の結果森官長は二十七、八日頃興津に西園寺公を訪問し[illegible]に對する[illegible]自己の所信を説明し公の諒解を求めることとなつた

上海派遣軍の 第二次歸還

陸軍省の方針決定

【東京二十六日發電通】[illegible]し、岡崎參謀總長代理として二十六日午後四時十五分參内、[illegible]天皇陛下に拜謁[illegible]上海派遣軍の後方機關の整理に伴ひ今後同軍の後方諸部隊等の一部を内地に歸還せしめることとなり本日御裁可の上發令せられ[illegible]

來臺した高野山管長代理

高野山の管長代理[illegible]として[illegible]十八、九日[illegible]

民政黨更生のため 安達氏復黨せん

政界有力者も復黨斡旋

【東京二十七日發電通】民政黨は次期議會に對する對策の一として黨の更生を圖らねばならぬとの意見有力となり殊に安達氏の復黨運動は漸次濃厚となつて來た即ち安達氏が離黨後隱忍自重し黨に民政黨のため盡力し殊に今回の選擧に當つては積極的に援助せる事實に依つて安達氏に對する感情も著しく緩和され黨内にも安達氏の復黨を望む代議士は百四十五名中八十餘名に上つてゐる[illegible]この間[illegible]若槻總裁の意向[illegible]然たるものあり又一部幹部の反對ありその復黨に支障あつたが最近安達氏が無條件復黨の上若槻總裁を補けその更生を圖らんとする以外決して他意なきことが一般に諒解されて來たため漸次右支障も除かれんとするが如き形勢になつてゐる、黨外の政界有力者も安達氏に同情する向あり、近く復黨實現の模樣である

議員總會を開き 政友會陣容一新

犬養總裁新幹部を指名

【東京二十七日發電通】政友會は議會後の陣容を一新するため二十七日午後二時本部に議員總會を開き犬養總裁を始め高橋藏相、三土鐵相、鳩山文相、水野、望月、小川、山本(条)、勝田[illegible]各顧問、久原幹事長以下各總務、幹事所屬貴衆兩院議員三百餘名出席先づ東總務を會長に推薦し久原幹事長より開會の挨拶をなした後犬養總裁より今後黨の方針に就き演說あり、次で議事に入り議會報告、起草委員の選擧を行ひ終つて犬養總裁より幹事長外顧問、總務、幹事、政務調查會正副會長等新幹部の指名あり一同拍手を以て之を迎へ新幹部の挨拶あり、陛下の萬歲を三唱して三時半散會した

起草委員に

三氏を指名

【東京二十七日發電通】政友會の六十一議會報告書起草委員は二十七日の議員總會で犬養總裁より左の如く指名された

大口喜六、志賀和多利、[illegible]孝治

これから 諸政策の實現

犬養總裁の演說要旨

【東京二十七日發電通】政友會議員總會に於ける犬養總裁の演說要旨左の如し

組閣以來の政府は金輸出再禁止滿蒙上海事變議會の解散總選擧に忙殺されたが之等は一段落となりこれから政府は[illegible]政策の實現を圖らんとしてゐる政策は既に天下に公約せるもので當面の緊急なるものより實現を期してゐる、近來議會政治を否認するもの一部にあるが政治の發展は政黨政策本位に立脚する外實はない政黨が國民多數の生活を基調とする政策を研究し之が發表しその公約せる政策を實行しさへすれば政府の威信聲望は高まり斯くして立憲政治の健全なる發達は期し得られるのである

指名された 黨役員

【東京二十七日發電通】本日の政友會議員總會で指名された黨役員左の如し

總務委員 (關東)久原房之助 (東海)青木精一 [illegible]田邊七六 熊谷直太(東北) 岡田伊太郎[illegible] 田邊熊一(北信) 濱田國松[illegible] 清水銀藏(近畿) 河上哲太(中國) 土井權大(四國) 東鄕實(九州) 村田虎之助(九州)

幹事長 山口義一

顧問 (追加)秋田清、植原悅二郎、岡田忠彦、岡崎七郎、金光庸夫、兒玉右二、木下謙次郎、吉植庄一郎、中島守利、八田宗吉

常議員會長 東武、副會長 船田中、[illegible]

政務調查會長 山崎達之輔 副會長 [illegible]

會計監督 [illegible]、木暮武太夫、[illegible]

幹事 川島正次郎、坂本一角、一宮[illegible]、中野[illegible]、大石倫治以下十七名

民政黨の 起草委員

【東京二十七日發電通】民政黨は議會報告書起草委員として櫻井兵五郎、小川鄕太郎氏等五名を舉げ第六十一議會に於ける民政黨の[illegible]

議會の經過を 園公に報告

【東京二十七日發電通】森書記官長は二十八日午前六時二十五分東京發興津に向ひ西園寺公を訪問し議會の經過を報告する筈

執政溥儀氏が 新京初巡視

民心は豫想以上安定 嬉しく感じたと語る

【新京二十六日發本社特電】滿洲國執政溥儀氏は二十四日新京市内の初巡視を行つたが左の如く感想を述べた

民心が自分の豫想以上安定し著民が正業に安んじてゐるのを見て非常に嬉しく感じた、此の際一國の政治に參與するものは一致協力して國民の幸福を圖らねばならぬ民心安定のためには治安維持機關の充實せしむる必要がある、文化施設について見るに交通と宗教とに關する設備が不充分であり、道路の如きも[illegible]必要がある、[illegible]

私情を 去り一身人民の

[illegible]

必要が ある、要するに

[illegible]

新方針打合せ

【東京二十七日發電通】政友會新幹部は二十七日午後三時より本部に初幹部會を開き今後の方針を打合せた

關税と鹽税 半額に減少

【東京二十七日發本社特電】某所著情報によれば國民政府の二大收入をなす關税及び鹽税の本年二月分の收入額は關税千八百七十七萬四千元鹽税五百十九萬四千元にして例年の約半額に減少してゐる從來國民政府は關税及び鹽税[illegible]を以つて内外債の擔保にあててゐたが二月來より關税及び鹽税收入中から八百六十萬元を割いて内外債の償還資金に當る事となつた

拓殖懇談會組織

各方面の權威を集め

【東京二十七日發電通】政友會加藤久米四郎、牧野良三、山崎猛、菅原傳、上塚司氏等有志代議士三十餘名は二十六日午後二時東京會館に會集協議の結果貴衆兩院議員を中心に各方面の權威を集めて拓殖懇談會を組織し我拓殖事業發展に付き調査研究をなすこととなり特別議會前に總會を開いて會則其他を決することとなつた

犧牲的節約を 國民に訴ふ

米大統領が聲明書

【ワシントン二十五日發電通】フーヴァー大統領は二十五日聲明書を發し國民は[illegible]の收支の均衡を得せしめるため犧牲的節約を爲さねばならない、租税は増加されなければならず、又政府の支出は減少せしめなければならないと論へた

南京領事館員 本館に歸る

【南京二十六日發電通】一月二十八日來二ケ月に亘り在[illegible]丸にて船上生活してゐた南京總領事館員は停戰交渉進捗に伴ひ支那側の惡感情も緩和され又國民政府の懇望もあるので二十六日城内の本館に歸り事務を執ることとなつた

太田前知事 けふ離臺

前臺中州知事太田吾一氏は二十八日[illegible]の蓬萊丸にて離臺するが臺北驛發は午前十一時五十分の豫定であると

服部基隆署長 二十七日著任

【基隆電話】新任基隆署長服部[illegible]氏は二十七日午前十一時二分基隆著列車で赴任直ちに本署で署員一同の伺候をうけ初訓示を行つた

表面化 蔣馮の内訌

馮は山東省の泰安に去る

【南京二十五日發電通】蔣介石の軍權掌握に憤慨した馮玉祥は[illegible]山東省の泰安に去つたが、蔣介石は二十五日[illegible]

日拓の總會 けふホテルで

【中華電話】中華日本拓殖株式會社では二十八日午後二時より臺北市鐵道ホテルに於て第十二回定時株主總會を開催當日の議事は左の通りである

一、第十二回決算に關し承認を求むる件

二、取締役及監査役全部任期滿了に付改選の件

中尾中壢郡守 二十八日朝赴任

新竹州中壢郡守に榮轉した中尾[illegible]氏は夫人[illegible]のため[illegible]にて二十八日午前八時三十分臺北發列車にて新竹に行き知事に新任挨拶を爲し午後二時十八分中壢著の列車にて赴任することになつた

桃園の修業式

新竹州桃園街では二十八日午後一

時半より同校講堂に於て[illegible]卒業式及び[illegible]授與式を擧行する

醫專の正門開かる

一昨年十月の大火の爲め從來北門[illegible]路外に出入するには赤十字病院正門を通る樣になつてゐたが此度火災の復舊工事も終了したので二十四日卒業式當日から同校正門を開いた

人事

▲内海新竹州知事 二十六日來北（鐵道ホテル）

▲野口臺北州知事 二十七日來北（鐵道ホテル）

▲森田富士雄氏（遞信省[illegible]局工務課長）二十六日基隆より臺北へ（鐵道ホテル）二十八日内地へ

▲羽島弼二氏（臺灣電力取締役）二十八日朝新竹より來北即日内地へ

▲牧山濱砂氏（帝國製糖專務）二十八日内地へ

▲兒玉[illegible]長 二十八日來北の[illegible]

▲林熊徵氏 二十七日來北（鐵道ホテル）

▲太田吾一氏（前臺中州知事）二十八日午前十一時五十分臺北驛發にて内地へ

▲中島眞一氏（[illegible]商店支店長）二十六日來北（朝陽號）

▲森[illegible]氏（臺東廳長）二十六日來北廿八日内地出張（朝陽號）

▲淺野花蓮港廳長 廿八日内地出張（朝陽號）

▲佐野[illegible]氏 二十八日出北

▲鈴木幸藏氏（本社社會部長）二十八日[illegible]

▲小栗一雄氏 神戶市六甲八幡山田二番地に居住

シナチク

鐵道部時代から交通局時代へかけて、其處の「ぬし」とまで言はれてゐた白勢黎吉君も、この頃では背廣服がとても似合ふ樣になり平民氣分の和やかさに浸つてゐるらしいが、東門町の邸宅へ引いた電話番號が偶然にも三四六番▲それで同君これは「ふみ讀む」とふ天意で浪人になつた機會を利用して大いに讀書せよとのことだらうから少し勉强するかナと[illegible]なことを言つてゐる▲[illegible]「大田吾一君が二十八日離臺すると此の間の[illegible]で臺北に居殘つてゐるのは僕一人になり、少々心細いよ、然し昔からの友達が多いので實は内地と臺灣とどちらが郷里か解りはしないがね…」▲今度の郡守の異動で浮び上つた[illegible]中の郡守[illegible]は佐藤勝也（七星郡）中[illegible]兵衛（新竹中壢郡）の兩君などは何れも昭和三年出の新進で異數の拔擢といふべきだらう▲前者が[illegible]大正十四年組[illegible]石川定俊君などの十一年組を拔いて世間をアツと言はせた[illegible]があつたが、ソレ以來の事で、昭和三年と言へば未だ社會へ出て四年にしかならぬわけ、新郡守としては大いに[illegible]して御奉公しなくてはならぬだらう

●食道樂 二鶴本店 電話[illegible]番

イースト

酒精をとつた 糖蜜殘滓から抽出

將來は有望なる新産業

近頃內地では人體に有效な[illegible]として盛んにはやり出し麪パン其他の食物にも應用され又之を製造する會社が 出來るといふ有樣である、エビオ、ワカモト、マルキイーストなど名づけて販賣されてゐるものは皆イーストが主成分となつて居る此イーストは麥芽、高粱等からもとれるが要するにビタミンBを含み脚氣の豫防にもなるといふので軍隊でも之を用ゐるやうになつて來たのである、米を常食とする日本人は白米の[illegible]の爲めに脚氣に罹り易く又食後はその消化の爲めに眠氣を催し能率を減殺するを免れない、これを豫防するためにもイーストを常用する必要がある殊にイーストを麪パンなどに混ぜると消化迅速で **保健の** 爲めにも具合が好い、此のイーストを本島糖業の副産物たる糖蜜、殊に酒精をとつた糖蜜を更に醱酵させてその中から抽出することについては中央研究所の中澤技師も熱心に研究し工業的に成功の確信を得てゐるさうである、去る二十二日四年振りに來台した糖業聯合會[illegible]治氏はその方の[illegible]である日本糖業發達史の[illegible]の中に糖蜜の利用法と共にイースト抽出の法を詳述してゐる、[illegible]ビタミンがないからその糖蜜でイーストの製造は不可能であつて一に甘蔗糖に限られてゐるのも[illegible]であると云へる、[illegible]糖業の成立と共に[illegible] **線內に** 入つた[illegible]唯一の輸出市場として消費の行詰りを打開し大に販路の擴張を圖ると共に生産費を出來得る限り低下し爪哇、暹羅と充分競爭出來る域に至らしめねばならぬが、それには砂糖そのものの生産費を低下するのみでなく糖蜜其他の副産物を有利に處理して一層砂糖生産費を安くする途を講じなければならぬ、幸ひに酒精をとつた糖蜜からイーストが多量にとれるやうな事になりそれが立派に工業化することになれば從來の糖蜜が酒精本位であつたのが、或はイースト本位となつて **酒精は** 寧ろ從となるかも知れない、製糖會社としてはよろしく此の新工業につき調査研究し自らイーストを製造して內地に供給するか或は各社協力して一大製造會社をつくるかその何れが果して有利であるかを研究する必要がありはせぬかと云はれてゐる、糖蜜の中から加里を抽出する研究は臺北帝大の[illegible]口教授によつて行はれ之また工業的に成功の域に達してゐるが、加里は肥料としても又藥用としても需要多く人體の下痢に用ゐる場合一グラム乃至三グラム以內を一日三回用ゐるを **適量と** されてゐる、此

新營低地の 排水施設

稻作の將來有望

臺南州新營郡鹽水街管內[illegible]地方五百餘甲歩の低地稻田地は每年雨期に湖の如く一面に水が溢れ急水溪よりも同地に流れ込み農作物の被害は年々夥しいものがあるので數年來同地有志者陳木[illegible]、張保泰、吳[illegible]等より協議の上州當局に屢々陳情の結果昨年冬より堤防並に排水施設を行ふ事になつたが工事中に北門、新營[illegible]の農民より屢々工事の進行を防[illegible]されたので最後に警官八名立會の下に施工し此の程全部竣功した同地民は當局の施設宜しきを感謝してゐる右完成の結果同地方の稻作は將來有望視せられてゐる

布袋地方の 蓬萊米栽培

臺南州東石郡布袋庄管內における蓬萊稻栽培の發展は近來大に見るべきものあり庄當局では此の機を利用し徹底的に豫事業の進展を期する爲め去る二十三日午前九時半より村役場に庄下蓬萊米試食會並に東石郡下蓬萊米農家懇談會を開催し一層農業の改良發達を圖ることとなつた

鱶を利用の 新工業勃發

高雄では既に著手

基隆蘇澳等にも漸次及ばん

本島近海は日本一の鱶の產地であるが今迄鱶の利用としては支那料理に使ふ鱶鰭と肉の一部を蒲鉾に利用してゐるのみで、遠い南洋の漁場でとつたものなどは鰭をとつた殘りは惜氣もなく海中に投棄してゐたものだ、それでも本島水產統計に現はれてゐる數字は一千萬斤以上にのぼつてゐる、これが利用については大いに研究を要するものがあるが最近高雄に[illegible]安價に[illegible]へてゐる、又北部にゐて鱶皮の利用を研究してゐた谷崎氏も愈々有望であることを確かめたので高雄に鱶皮工場を設けたが一方臺灣水產會社では鱶の肝臟から油をとる新規の製造を起すべく計畫中でこれが世に出ることになれば北洋の鱈からとる肝油と對抗して鱶の肝油が出來る譯で鱶問題もこれで漸く解決がつくこととなり、茲に高雄を中心として鱶利用の新工業が起り次で基隆、蘇澳と本島水產界の盛んな地方の一つの新產業化することとなつた、何しろ原料が豐富なのだから此の將來は大に注目すべきものがある

輸移出に 最も至便

加工工場は[illegible]らその地利を活用[illegible]らうか

屏東米信

▲新らしい袋(勿論御役所も新しい所の)受[illegible]手數と料金そして移出米は六四二、三十錢內外であるのにそんな七面倒な事なしに南から北へ振り向けても七圓乃至七圓二三十錢といふ素晴らしい値を出した▲之なら島內消費米の動くのは寧ろ當然過ぎる程の當然さではあるが▲總括にしても何にしても斯うした現象が起ればどしどし困るのは人情さ共販で[illegible]地元で喰べる米に不足を來しはせぬかと危惧する人もあり外米は矢張り輸入許可(本島の)があつて然るべきものだと言ふ人と、米價其他の政策からは外米の輸入を阻止に考へるのは考へものだと言ふ人とあり、其の立場と觀點でもあらうか

日銀買上の 產金總額

七百萬圓に上る

【東京二十六日發電通】政府が日銀を通じ買上げた產金總額は七百萬圓に上つたが、近く海外に現送して運用利殖し政府の海外拂ひに充つることとなつた

して **外國原** 料に加工し若くはそれと內國原料を混用加工して輸入し又は輸出するにあつて、そこに航路を助成する、これを營爲肥料會社で云ふと硫酸製造の原料は岡山縣柵原產硫化鐵を用ゐその量一ケ年四千五百噸以上、過燐酸肥料の原料としてアンガウル燐鑛石(カロリン群島)同四千五百噸以上のコシヤ燐鑛石(アフリカ產)同四千噸以上、調合肥料の原料として自家製造の過燐酸の外に大豆粕(滿洲產)年約七百五十噸、硫酸アンモニア同七千噸、其他加里肥料類同一千噸 **包裝用** として[illegible]麻袋同村六十萬枚、[illegible]同三百噸以上を使用しそれ等が一として基隆地方に產するものはなく遠く海外及內地から輸移入しその數量實計年二萬噸以上に達し一箇年一千噸以上として遠洋航路船十數隻を招致してゐる、同社過燐酸は屢々滿洲に輸出してゐたがそれが頻繁になると對岸航路の繁榮を招致せしむることになる

自動車工業

確立方針決定

助成金計上國產品の 獎勵を積極的に行ふ

現內閣は產業五ケ年計畫の一端として自動車工業の確立をはかる事となり、來る第二次臨時議會に **助成金** として十三萬圓を追加豫算で要求する事となつたが更に現在の自動車及び部分品の輸入二千百萬圓を六割まで國產品で自給する事となり國產標準自動車及び部分品の製造を獎勵し外國品の殘り四割に對しては奢侈稅として重關稅をかけるべく目下調査中である、即ち現在の國產車及び部分品は、石川島、瓦斯電氣、ダットの三社で **外國品** に比して劣らぬ優秀なものが生產されてゐるが何分生產費の點に於て外國品に劣つてゐる爲め外國品の輸入は年々巨額に及んでゐる、これが爲め政府に於ては國產品の擁護の立場上、各官廳は勿論公共團體民間に對しても國產車の使用を獎勵すると同時に製造業者には助成金及び所得稅營業收益稅の減免を行つて **生產品** の引下げを行ひ使用者には自動車稅の輕減を行つて保護する一方輸入品の價格で國產品の生產費以上のものには奢侈稅的重關稅を課して輸入を防遏せんとしてゐるのである

手形交換所 聯合大會

臨時議會後に延期

【大阪二十七日發本社特電】本年當番の全國手形交換所聯合大會は恒例により四月二日開かれる筈であつたが現內閣の財政及び經濟政策は五月頃から開かれる臨時議會を經て具體化されるので今年は其の開會を議會後に延期する事に決定した

竹南郡聯合會 各種競作競技會

第一次計畫無事終了

新竹州竹南郡農會聯合會主催第五回水稻競作會、堆肥製造競技會、深耕競技會授賞授與式は二十六日午前十時半から竹南小學校に於て擧行出品者八十餘名其他關係者[illegible]州勸業課技手の臨席の下に先づ竹南郡守より優勝旗の返還、[illegible]授與、[illegible]、今回の[illegible]があり、[illegible]竹南庄長の祝辭、授賞者總代の答辭があつて十一時半閉式正午から祝賀會が開催されたが優勝旗は更に五年間の成績に依り水稻は造橋庄、深耕は竹南庄に永久に授與さるる事となつた、審査の成績は左の通りである

水稻競技會

稻作の增收と產米品位の向上を圖り一般農家をして稻作改良の途に邁進せしむる爲め昭和二年以來實施されてゐた同競作會も本年を以て第一次豫定計畫を完了する事となつたが、今回の出品點數は蓬萊稻及び在來稻三百八十四點で[illegible]審査に於て半數をふるひ[illegible]耕種の方法、植付株數及び[illegible]百株の收穫、[illegible]審査した所出品者最多八十九石五斗二升、最少三十五石八斗七升一合、平均五十六石一斗四升八合、第二期作最多七十七石七斗二升五合、最少二十四石五斗六升八合、平均四十二石六斗二升四合にて前期は雨天續き關係にて成績不良なりし所ありしも第一回の平均收穫に對比すれば十三石七斗六升二合即ち三割九分六厘の增收となり、本會開催の趣旨一般に徹底されたるを認められる

堆肥競技會

今回の堆肥製造競技は郡下各庄を通じ州及び農會の補助獎勵に係る堆肥舍所有者中より出品せしめたもので其數四百六十點有に達し二回の檢査を行ひ原料の良否數量の多少、製造方法の巧拙、堆肥舍利用程度の各般に亙り本審査を施したるに半ケ年間に於ける一農家の製造した最多數量は七萬五千餘斤最少一萬四千餘斤にて最少數量は前回より減少したが平均數量に於ては七千五百餘斤の增加を來し更に前四ケ年の平均數量二萬二千餘斤に比すれば一萬八百餘斤即ち五割の增加となつてゐるのみならず製造技術の進步顯著なるものがある、一般が之に倣ふならば其利する所大なるものあらん

深耕競技會

各庄より三名の優秀者を選し一人當り四十坪三畦作りとなし、深度、[illegible]、技術、時間の五項目に亙り審査を行つたが深きは六寸九分五厘、淺きは五寸七分、平均六寸三分三厘にて開催當初より八分三厘の深耕に當り技術は頭分庄劉添盛、黃酉生、竹南庄曾春木諸君の如き全島的選手を出してゐるが未だ相當研究の餘地がある

授賞者

水稻競作會

△一等　後龍庄張阿粟、造橋庄[illegible]阿利

△二等　後龍庄劉九龍、竹南庄[illegible]、後龍庄劉頂寬、造橋庄[illegible]童坤、同黃蒸祿、同黃[illegible]

△三等　後龍庄鍾得興外九名

△褒狀　後龍庄[illegible]水外二十九名

深耕競技會

△一等　頭分庄劉添盛

△二等　頭分庄黃酉生、後龍庄[illegible]

△三等　三灣庄陳新乾、竹南庄曾春木、後龍庄彭達區

△褒狀　造橋庄陳阿福外九名

堆肥製造競技會

△一等　頭分庄劉阿春

△二等　竹南庄陳榮貴、同王丁炎

△三等　竹南庄吳明松、同徐德富、同黃順目、頭分庄鍾阿北、同徐阿川、後龍庄羅天送

△褒狀　後龍庄蔡笑外十六名

高雄州中洲の 漁業組合に對し

專用漁業の認可を與へる

本島の水產業者も近來大に目醒めて來た、付與された法律によつて飽く迄其の權利を獲得すべく高雄州中洲の木島人を中心とする漁業者は專用漁業の出願をなしてゐるので水產課の[illegible]技師、小松屬は過日高雄に出張し入漁關係を調べたところ中洲には岡山郡から[illegible]郡に至る當業者五十餘名が漁業に出掛けてゐるが中洲側は入漁を認めぬと強硬に主張し入漁者側はソレでは困ると飽く迄も入漁を主張して二日掛でやつと入漁協定が成立した、勿論入漁者は入漁料を出すものだが諸問題も片付いたので總督府では近く中洲漁業組合の專用漁業に對し認可を與へることとなる模樣である

海上保險は 契約高增加

督府商工課の調査によれば本島昨年十一月末現在契約高は七百六十件、二百三十一萬一千四百四十八圓にして前月に比し百三十三件四十一萬五千七百五十八圓を增加し前年同月に比すれば二百八十件一萬六千三百四十八圓の增加を示してゐる、十一月末に於ける各社の契約高を示せば次の如くである

社名	件數	金額
三菱海上	[illegible]	八三二、八[illegible]
東京海上	[illegible]	[illegible]
大正海上	[illegible]	[illegible]
東洋海上	[illegible]	[illegible]
東京	一五	[illegible]
日本海上	[illegible]	[illegible]
大北	一六	[illegible]
神戶海上	四	[illegible]
帝國海上	一三	[illegible]
橫濱	八	一五、四〇五
扶桑海上	二	七、四四八
千代田	二	[illegible]
計	七六〇	二、三一一、四四八

內地、朝鮮に於ける 移出米品種の趨向

殖產局內　槫木彥三

私は且つて關東並に關西に於ける米穀消費市場の米種觀と內鮮主要米產地に於ける移出用米品種の調査を行つて、蓬萊米根紙上に其の詳細を報告して置いたのであつたが、それに關聯して特に生產方面より見たる移出米品種の趨向に就いて、次の三項を擧げて述べて見るが、米穀の大なる生產地である本島においても、せめて其の萬分の一でも斯業者の參考ともなれば幸甚と思ふ次第である

(一)品質第一主義

現在我米穀界に於ける內鮮生產方面の趨向を見るに、[illegible]ものは **買はんとす** るものの要望に強く引ずられて行きつつあることを如實に現はしてゐる樣である、即ち買はんとする者は『出來るだけ良質米を出來るだけ割安に』と望むのは無理からぬ事情であり、一 **酒米以外の** 飯米用として[illegible]合に高價に[illegible]殊に此近年は割合に豐作と不景氣が引續いた結果、斯る[illegible]ぶついて上米と新米との價格の開きが比較的大であつた、收量が多くて品質も亦良く』と云つてゐた **生產者側は** 漸く『品質が良くて收穫も亦多く』と言ふ品質第一主義に推移して來た傾向があるのである、即ち內地に於ける北部の愛國、中南の神力と云ふ品種は大部に其の影を潜め、北部は銀坊主、陸羽一三二號、中南の旭、[illegible]三井、銀坊主と、朝鮮では多摩錦と云ふ如き品質よき品種が、大部に擴張するに至つたのである

(二)小粒萬能時代

從前は關東市場は小粒ものを好み關西市場は比較的に大粒ものを好み、從つて大粒種は其の[illegible]

[illegible]も賞用されてゐたのである、殊に[illegible]になれば、[illegible]收穫して可成[illegible]と云ふ[illegible]にも[illegible]ので、[illegible]早生、中生ものに多き大粒種(例へば都、白玉、雄町、[illegible]の如き)も相當栽培されてゐたもので、殊に其の[illegible]部として大なる普及を見る位で、此の時代に **臺灣の中村** が相當勢力のあつたのは無理もないのである、[illegible]此時代の生產者側は「大粒であつて收量多く品質優れたもの」と言ふことを目標として進んで來たのであつた。然し早生、中生ものは其の生育期間が比較的短かく、晩稻に比し **生育期間長** い[illegible]

其の分蘗の點に於ても晩生種殊に小粒種が優つてゐる上に、病蟲害にも強いのであるから、收量の點より見れば生產者は、小粒種を栽培するが利益であるのが普通である一面 **消費者側は** 關西市場に於ても[illegible]大粒な[illegible]のみの時好時代は過ぎて、[illegible]小粒主義即ち「小粒で味が良くて[illegible]」米を好む樣になつて來るのは、味からも經濟からも[illegible]であつて、食味の點に於ては[illegible]の[illegible]な小粒種が、比較的[illegible]大た大粒種より味が良好であつて[illegible] **釜殖えの點** に至つては、小粒種が大粒種に勝つてゐるのは事實である、[illegible]生產者と消費者の中間に立つ白米商は、[illegible]消費者の要望に加ふるに少しでも搗上りが多いことを望むのであるから、[illegible]が良いと云ふ條件の下には、[illegible]の表皮が薄くて搗減の[illegible] **以上の條件** [illegible]

て現時東京市場は云ふに及ばず、大粒時代に歷史ある關西市場に於てさへ小粒萬能時代出現し、延いては生產者も市場に人氣あつて生產條件にも利益多き即ち「小粒であつて品質も良く收量も亦多いもの」と云ふ目標の下に **小粒種栽培** に馴化しつつあることは、何と云つても昭和 **の米界に於ける自然の流れと云はねばならぬ**

(三)以上の理論を要約して優良品種の決定條件を擧げて見やう

優良品種要件

一、消費者が白米商に要求する條件[illegible]

[illegible]

△最後に生產者が心得ふべき諸要件は之に尙次の二項が加はる

十一、多收強健なること

十二、耕種經濟的なること

『品質、品質よきこと搗上り多きことは相關聯し右の條件にかなふには、粒白少なく、胚小さく、表皮薄く、光澤よく、縱溝淺く[illegible]で且つ容積重の重いものを言ふ

そして右要件に適ふ品種で現在で其栽培分布を漸次擴大し且つ市場の人氣を呼べるものは左の各品種の[illegible]である(大粒種を除く順序不同)

一、奧羽地方　龜尾、イ號、陸羽一三二號、愛國

二、關東地方　(晩稻)不作不知、[illegible]

三、北陸地方　龜尾、イ號、銀坊主

四、東海地方　旭、銀坊主

五、[illegible]

六、[illegible]

七、九州地方　[illegible]

八、朝鮮地方　多摩錦、銀坊主

[illegible]

高雄米穀商

內地視察計畫

本島各地の米穀同業組合が內地視察の途に上つたが高雄州下だけは參加しなかつたそれは視察ケ所が南部米に依り參考資料も得られない地方であるからとの事で[illegible]同業組合員[illegible]十名[illegible]內地[illegible]京阪神中方面[illegible]豫定である

月經　最新特殊強力通經劑　サンガー　ドクトル[illegible]先生御創製　有効御證明

月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ！[illegible]サンガーに依りて御安心を得られよ[illegible]

本舖　京都市[illegible]山の內七十二番地　廣生園

新製　甲　青寫眞感光紙

東京麹町[illegible]二町　櫻井二大郎商店　電話九段[illegible]　振替東京三〇〇〇〇

獨學　中等[illegible]講座

この講座[illegible]見本規則書は[illegible]

見本進呈　東京神田[illegible]會出版部

專賣特許

淋病　內服新藥　ネオトリコ[illegible]

遠藤醫學博士　中西、市井醫學士　實驗推獎

代理店　[illegible]

文獻見本進呈　郵券要十錢

大阪市東成區大今里町　小林藥學實驗所　電話東六七二五番　振替大阪一〇七七〇番

廿円位の資本で　儲る『コナ石鹸の製造』　每月百六十圓以上の儲け

[illegible]

中野米國理學士　責任教授　中央化學工業研究所　名古屋市東區[illegible]

家庭療器　オキシヘーラー

治病器の王

發賣以來二十年の經驗を經し、殆んど全世界に普及せられ、現在、數十萬の熱心なる愛用者を有するものは我がオキシヘーラーである。本器が如何に、種々の難病に對して驚くべき效果を擧げつゝあるかは、幾多の治病實驗例が雄辯に證明してゐる。最近の實驗例より、特に效果ありと激稱されし病名を擧ぐれば。

高血壓、中風症、心臟病、胃腸病、呼吸器病、腎臟病、糖尿病、神經衰弱、リユウマチス、婦人病、喘息、慢性病に惱む人。眞の健康を望まる人に、敢て本器の御使用を勸む。

治病實驗例說明書進呈

來會者には效力實驗す

東京牛込神樂町一ノ一　オキシヘーラー獎勵會

[illegible]　星見良[illegible]

夜の千様・輝く明光　ナショナルランプ　自轉車に・御家庭に

問合せに答へます(どうぞ御遠慮なく)

東京市日本橋區米澤町　ミツワ石鹸本舖　サーワ化粧問答係り

[illegible]度の、それも極端なものでお教示下さい。　東京　まゆみ(匿名)

答＝＝御心配は要りません。持つて來いのものが有ります。サーワのクリーム白粉です。荒れ止め[illegible]の白粉で、それも白粉を附けて而も附けたとは見せぬ程に化粧の自然で、荒れた肌に[illegible]の作用があるのです。更に好い事は普通のクリームを塗る樣に唯塗込みさへすれば夫で宜しいのです。簡單で便利です。そして更に好い事は其上にサーワの粉白粉を附けても又別な濃いお化粧ができますし、其他[illegible]白粉でも煉白粉でも其上に付けて白い化粧が出來るのです。◇

(問)皆さんが用つて居られるのでサーワの煉白粉を用つて見たのですが、何うも少し寄るやうに思ひますが？　愛知　村井とみ

答＝＝此度貴女は今迄の調子で白粉下だのクリームだのを餘計に塗られたのだと思ひます。先づ御注意願ひ度いのは、サーワ白粉の下には矢張サーワのクリーム[illegible]をお用ひに成るのが必要であると

(問)此頃お友達の間でよく濃化粧といふ事を聞きますが、私には其が分りません。何うしたお化粧の事ですか？何卒お教への程をお願ひ致します。　大阪　かの子(匿名)

(答)＝＝入浴、お湯の[illegible]で其湯水を利用してお化粧する事です。[illegible]はお湯から上つて暫らくして肌がすつかり落着いてからの方が、後でお化粧は作り易く又化粧崩れ[illegible]のですが　然しチタニウム白粉のサーワ白粉に限つては、普通の白粉と同じ[illegible]に、此濃化粧が出來るのです。先づ地肌の汚れをよく拭ひ除ります。成るべくは水で搾つた手拭が好い、と云ふのはホテリを除る意味で、それから、サーワの煉白粉を[illegible]、水をよく伸してから叩き付ける樣に附けて[illegible]、乾いたら少量に溶いた白粉に水を足して[illegible]塗付ける樣にし、最後に乾いたら水か微温湯で、浮いた白粉をそつと流すのです。さうすると白粉はすつかり地肌に滲込んだやうに沈んで、まるで生地からの美しい白さに[illegible]ります。

[illegible]ですが、サーワ白粉は從來に無く分子が細かい白粉だから之が出來るので、つまり荒い白粉を塗られるのとは違ひ、其分子同士が極微粉に[illegible]ピタリと地肌を覆ふ理なのです。だから地肌の血色も透くと云つた感じ

[illegible]云ふ事です。[illegible]品として相互に性質が合はして研究してありますからです。[illegible]同一系統の製品を[illegible]

さて白粉下として之等のものをお用ひの節は、地肌によくなじませる事が大切で、そして更に其跡を柔かい布か或ひは紙で[illegible]拭除つて頂かなければ成りません。つまり此白粉は特性上地肌が[illegible]ついて居る所を[illegible]からです。勿論之等のものをお用ひ下さるのは夫々效果のある事ですが、唯以上の使用法のコツだけお含み置き下さい

◇

(問)今度女學校を卒業するのですが、今迄お化粧の經驗がありません。何か手始めにお勸め下さい。

[illegible]いので、全く靜かにお化粧が[illegible]それも[illegible]く出來上ります。

近來チタニウム白粉と云ふものが數十種販賣されて居りますが、之等は[illegible]研究の[illegible]であるので、サーワ白粉とは、全く[illegible]な製品です。混同なさいませぬやうに[illegible]

[illegible]一つは以上の理由に依り、又此特別化粧法は從來の白粉なぞもボヤけるとされたものですが、最早サーワ白粉が出來ましたから其心配は絕對に無く成りました。早速試して御覽下さい。

◇

石鹸の使用法

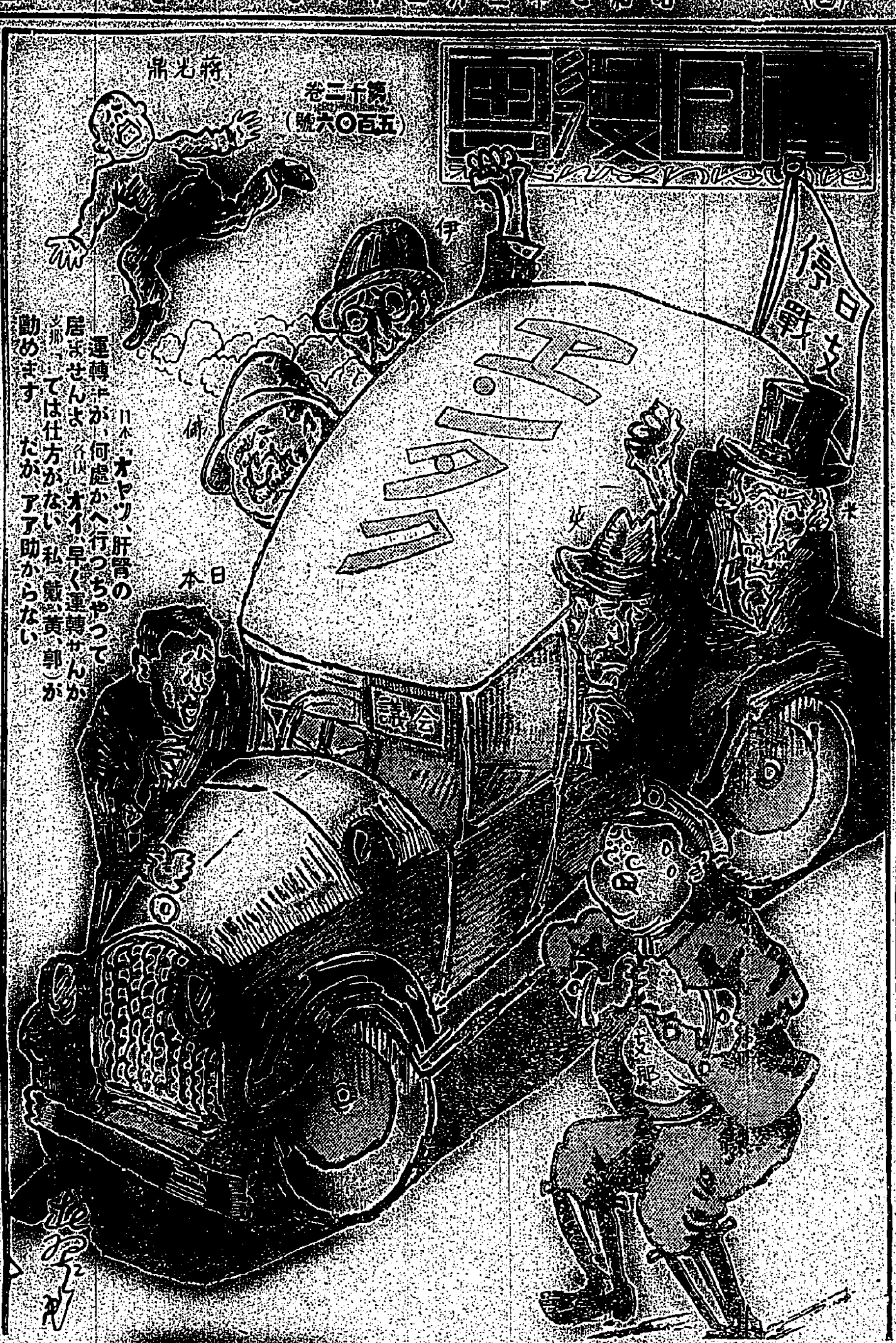
お化粧の第一條件は申す迄も無く地肌の淸潔であります。ところが洗水だけでは、此地肌の淸潔は完全には保たれません。何うしても石鹸が必要に成ります。唯注意すべきは此石鹸を選ぶことで、性質の緻密い石鹸で無ければ成らず同時に洗ひ流した後が滑らかさつぱりとするもので無くては成りません。此意味からミツワ石鹸を御推奨いたします。

近時兎もすると、石鹸を嫌ふお人もある樣ですが、それは一を知つて二を知らずの例し、石鹸が[illegible]

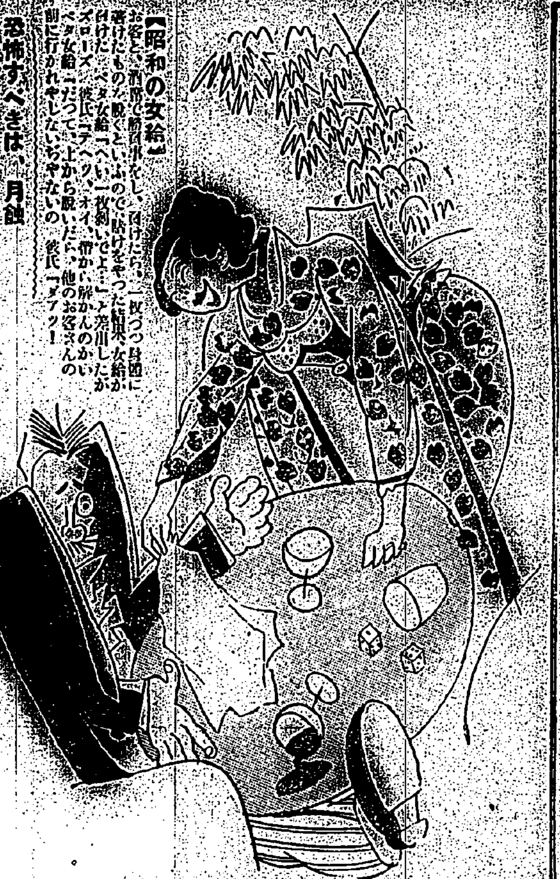
[illegible]いのでは無いので、惡い石鹸が惡いのに過ぎない事であります。さて石鹸の使用法でありますが先づ地肌をよく/\温め濕してから用ひるべきです。つまり然うすると自然毛孔が開いて、汗や脂肪が浮いて來ますから、そこで[illegible]ミツワ石鹸の泡を[illegible]

[illegible]からしつとりと滑かに、心から[illegible]を感じます。ミツワ石鹸の優れた作用であります。[illegible]入浴としますと、お顏洗ひは最後が好い事に成り、湯上りには[illegible]意味で成るべく冷水で顏を滌がれるのが宜しいのであります。そして[illegible]

新刊小形本『白粉の常識』御申越次第進呈

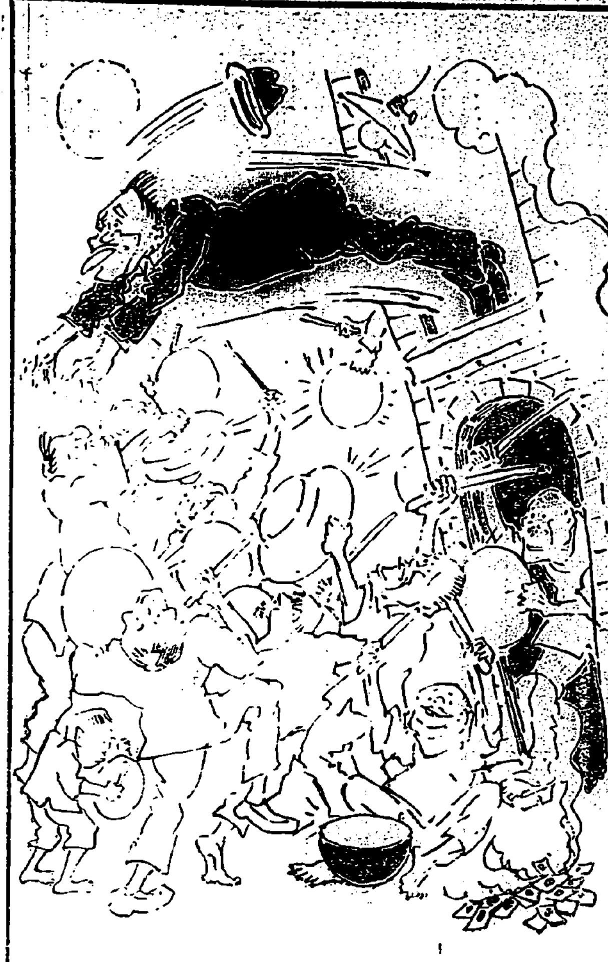

臺日漫畫
第二十二卷（五〇六號）
蔣光鼐
日本　オヤツ、肝腎の運轉手が、何處かへ行つちやつて居ませんよ
支那　オイ、早く運轉手さんが……では仕方がない、私、戴、黃、郭が勤めます　だが、アア助からない
會議
日本
伊
佛
英
米

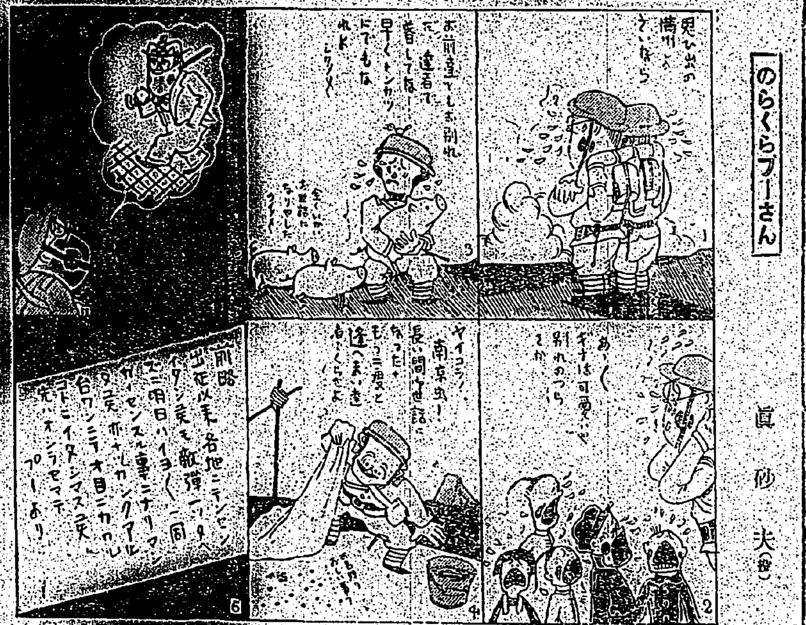
【昭和の女給】
お客と、酒席で勝負をなし、負けたら、一枚づつ身體に着けたものを脫ぐといふので、賭けをやつた結果、女給が負けた、ベタ女給「へい一枚剝いでよ……」と差出したが、ズローズ、彼氏「テヘツ、オイ、帶か、腰かんのかい」ベタ女給「だつて、上から脫いだら、他のお客さんの前に行かれやしないぢやないの」彼氏「ダアツ！」



恐怖すべきは、月蝕

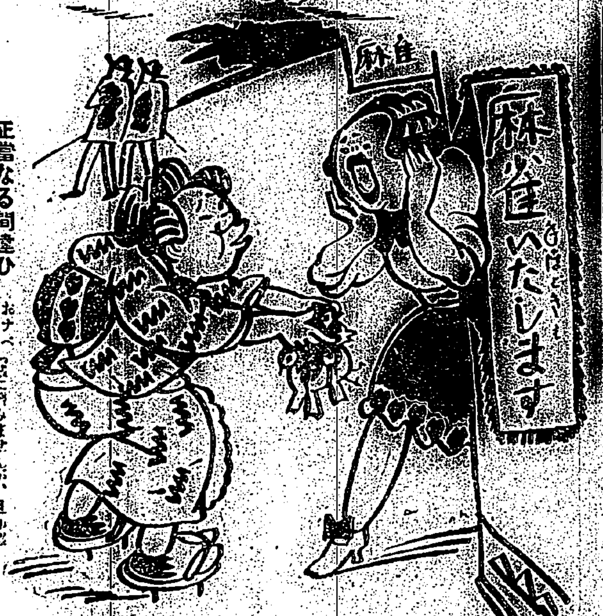
ソレ、月蝕だといふや否や、チャン〳〵、バン〳〵、ガン〳〵、パン〳〵、パチ〳〵、ドカン、と騷しい騷音に、本島人の二階借りして居た、和製ルンペン氏は、喫驚表へ放り出されて終まつた、第二の上海事件かと、恐る〳〵尋ねて見たら、月蝕を早くやめさすのだといふ、ところが、生憎當夜は小雨降りで何時迄待つたつて月はボンヤリ、ご苦勞千萬なこつちや




のらくらブーさん
眞砂夫（畫）
思ひ出の滿州よ、さいなら
サヨウナラ、南京虫！
長い間お世話になつたよ
達者で暮らせよ
あゝ、チャチャは可愛いよ、別れのつらさ

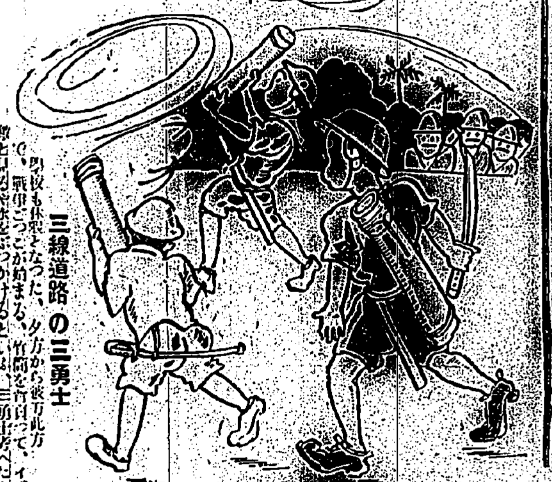
正當なる間違ひ

おナベ「誠に濟みませんが、旦那樣が雀を捕つてみえましたので、一寸料理して頂戴」

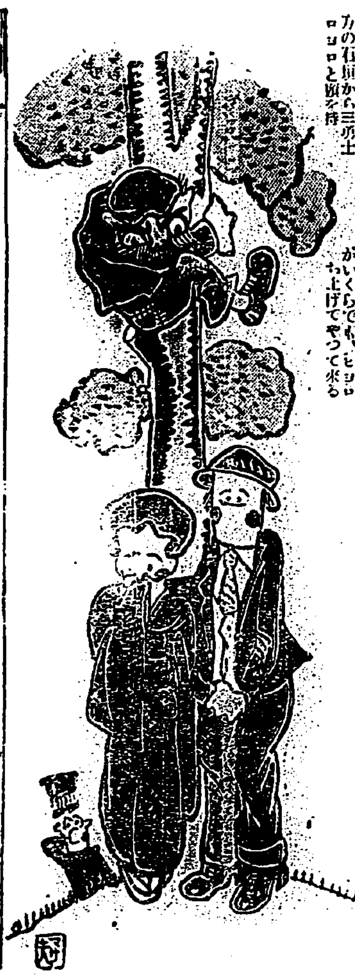


三線道路の三勇士

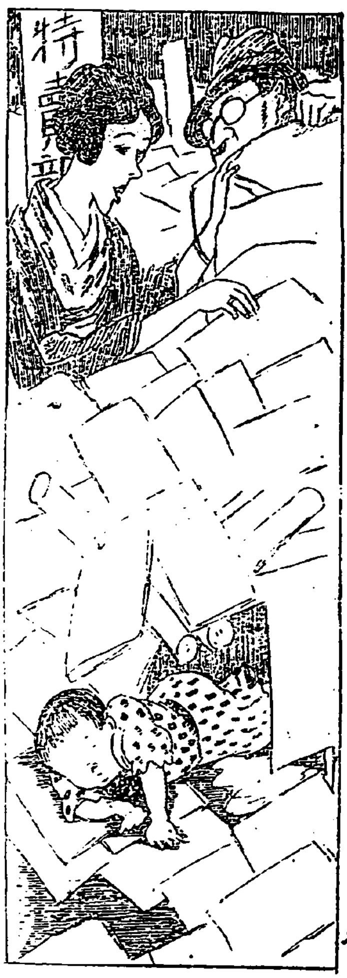
學校も休暇となつた、夕方から彼方此方で、戰爭ごつこが始まる、竹筒を背負つて、イザ敵と見るや水をぶつかけるといふ、三勇士だ、たり……「良いぞ、褒いぞ」と讚めたが最後、彼方の塀や此方の石垣から三勇士がいくらでも、ヒョロヒョロと顏を持ち上げてやつて來る



泥君受難の春



賣出しは小生の爲めには大鬼門



廣東派不喜蔣氏復活
張發奎軍移動上海
誇稱總攻擊日本軍

二十五日上海電。日華停戰會議。因中國全權戴戟氏態度强硬。其所決相當遲延。雖聞廣東派。不喜蔣介石氏復活。陰使戴戟遷延會議。待張發奎前線參加目下張發奎軍。向上海移動中。誇稱抵上海時。開始日本軍總攻擊。倒此中國內部的杌隉。使會議前途悲觀云。

聯盟不足恃
我等宜謀獨立自主
羅外交部長談

二十五日南京電。羅文幹氏談如左。滿洲國設立以來。東北事態複雜化。東北民衆。以此爲中國領土主權喪失。而反對之。故宜剿滅逆徒。使之回復。一部外人。以此獨立運動。視爲中國政情不安所致之內亂。實遺憾至極。我等於華府會議以來。專賴外國。然日華紛爭以來。聯盟規約國際協定。俱覺不足恃。今後宜一致謀全國的覺醒之獨力自主也。

長官夫人
視察新竹

平塚總務長官夫人。按搭二十八日午後一時九分上列車。抵新竹。立乘自動車。參拜新竹神社。次視察州廳。慈惠院。刑務所。商品陳列所。森林公園等云。

安平浚渫船
皆已湊就
按來月中進水

既報專賣局臺南支局。爲安平港鹽船出入便利計。自本年春。向內地購入浚渫船二艘。客月來。於安平湊成中。至近其大型者業已畢事。而小型者之船體。亦告竣功。現在裝置機械。兩船俱按本月杪。全部完成。來月中旬。擧盛大進水式。兩船長。亦俱內定。惟船員志望者多。須加以銓別。該船從事浚港後。南市貨件之起水。大告便利。而久視爲棘手之築港問題。自不成議論矣。

煤煙防止磋商

北區管內煤煙防止同盟會。其後著々進行。臺北商工會。及總商會幹部。決定自四月一日起。率先實行。其他團體。或及家庭。亦各準備。自來六月一日起勵行。又設置實行委員二十餘名。爲期萬全。於去二十六日午後二時。集在稻江信用組合樓上。開磋商會。協議一切事件。

陳宗祠德星堂
派下敦睦會
第二回總會決議

陳姓宗祠德星堂派下敦睦會。去二十一日下午三時四十分。會場假臺北市內江山樓旗亭。開第二回總會。總會員三百四十九名。出席者三百十名。理事陳廷植氏。述開會詞後。會長陳天來氏。敍禮。就議長席。副會長陳茂通氏。報告會務。及財產狀況。內容詳於本社之廣告欄。經臨時書記張鐘美君。逐條說明後。監事陳光作氏報告審查無訛。次汐止陳定國氏。質問宗廟建物科目中之石料、木料、各支款六千餘圓。而石柱、龍柱、石堵、龕之現物。皆有記入寄附者名義。敢問代金由公司支出。或是寄附者支出。其對於是。陳江河氏。答以皆由公司支出。照現物評價。對進主金扣抵。定國氏更云。是不合理。同一進主。如何再卷入于寄附名目。陳澄秋氏答以因建築當時。豫約進主者少。乃出以獎勵方針。定國氏更問。假拂金約千三百圓之假拂理由。江河氏答以主爲瑞記即瑞星君千七十四圓。瑞禮君二百圓。係進主金彼收去之役款。同氏又問。進主金未收入內容如何。廷植氏答以內非年君欠三百圓。因建祠當時。祠金虧欠。多爲同君措撰。欲充爲筆資證。其時議長乃諮問於出席者一同。得滿場一致。將上記金項開抵。以外雖有多少質問及陳述希望。議至五時二十分。由陳采臣氏。述閉會詞。和藹裡閉會。

南州轄山野地調查
嘉郡下分作三班

臺南州下。山野地。達二十餘萬甲。州當今回欲開發之。利用爲放牧地。出爲調查。以州內務部長。爲調查委員長。委員則警務部長。及關係各課長課員。郡街庄職員等。其山野區域。在嘉義。新營。曾文。新化。四郡下。而嘉義郡下十萬甲。自三月二十二日起。至三十一日凡十日間。分爲三班。開始調查。第一班谷口森林主事。州西村。郡長谷。兩技手。同穴井警部。森川巡查。調查地阿里山。蕃地一帶。第二班上道森林主事。郡野。新川。兩技手。調查地中埔。番路兩庄管內。第三班大谷森林主事。長野及佐々木兩技手。調查地大埔庄管內。然調查之要項。或官地街庄基本財產豫定地。民有地。山林。原野。及甲數。現在利用狀況。土質之肥磽。並產牛狀況。交通概要等云。

六家庄國演

新竹郡六家庄國語演習會。由六家、斗崙、東海屈、九甲埔等處之國語練習會。選拔精通者二十四名。訂二十八日上午九時起。在六家公學校開演。畢對優勝者。與賞品授與式。

北港郡戶稅
生產調查磋商

北港郡下各街庄役場。昭和七年度戶稅生產調查。已自本月初旬起。部分的逐漸調查進行。訂二十八日午前九時起。假郡役所會議室。再招集郡下各街庄財務係員全部。對調查上。開磋商會。

鼠竊送檢察

虎尾郡土庫庄糞箕湖人柯諒。年三十八。前科二犯。時徘徊各所竊鷄。去十七日。在北港郡元長庄應寮附近。被同郡愛甲。黃兩刑事發見。以其擧動可疑。同行到郡。嚴行究審之結。方自白犯罪事實。供自客年舊曆七月起。至本年三月間。對元長庄應寮人陳墩外十人。同庄頂寮人吳候外四人。同庄客子厝人楊文外一人。同庄子茂寮猪外一人。及土庫庄糞箕湖人楊牛抻外四人。竊取鷄九十頭。時價約六十圓。前後十一回。每斤三十八錢賣與土庫庄埔姜崙料理店方柔。又同人于本年二月二日。夜分十時頃。潛入元長庄客子厝人莊火宅內。偸運其精米可千斤。時價四十七圓。翌日以一千斤價四十圓。賣于北港街北港元利商店。斤數凡五百五十斤。現都皆供爲自用。現連人帶案。移送檢察局究辦。

惡管理被拘

新竹郡舊港庄猫兒錠山腳人曾棟。年來被族親選任爲猫兒錠之祭祀公業地。即合赤石管理人。因心存不正。當管理期中之昭和四年。至同六年。共三箇年間。濫用其管理權。將前記祭田。年間收入之租穀。糶出現金三百十餘圓。悉入私囊。投消近被合赤石派下人。改選竹市水田曾金水氏。爲新管理。去二十一日向竹郡。以詐偸背任罪。告訴曾棟在案。現拘審中。

宜蘭
青年擧式

宜蘭青年教習所。第二回證書修了式。去二十五日午後七時半。開於宜蘭公學校青年集合室。君代歌後。奉讀令旨。次授與證書及賞品。主事告辭。郡守訓示。來賓祝辭。修了生總代答辭。最終合唱日本青年之歌閉會。

煙小賣更新

宜蘭專賣局出張所管內煙草小賣人。二百七十四名。本月末指定期滿。自月初。當局。對新舊小賣人申請者。愼重調查。近日略得成案。將行發表更新。此回本期。元小賣人殆可繼續受指定。外僅有多少之增加云。

會事

▲新竹市長崎及佐賀兩縣人會主催。於去二十一日上午八時。在新竹公園招魂碑前。爲追弔在上海廟行鎭爲國殞身之北川氏作江。江下三肉彈勇士。

▲新竹郡舊港庄漁業組合。訂本二十八日下午一時起。在舊港保甲事務所。開總會。報告六年度組合收支決算。及計議七年度豫算及事業。併設定漁業補助地。並申請新購發動機船所關之補助金。暨通夫差成諸案。

▲嘉義市第一國語講習所。訂二十八日午後七時。在同市東門公學校講堂。擧講習終了證書授與式。

▲嘉義郡下各庄。在來設置區委員。補助庄政。近因鑑及有名無實。今回欲加以指導各庄四名。各選定二名爲役員者。豫定來三十日午前九時。在郡役所會議室。擧行役員表彰式云。

人事

▲本社高雄通信員鄒四氏。按搭來三十日地理丸。由高雄港展輪。赴香港廣東視察。行程按三週拜間。

公開投稿

文體論

新竹　吳欽敦

文字之功用。是代語言。發表自己之思想。使人視之。一目了然。知其意之所在。故首詳明簡潔而雅。切忌艱澀詰屈而鄙。現在臺灣使用之中文。[illegible]。[illegible]理解爲難。不能普及於一切。防世運之進化。有人主張改用白話文。欲使一般婦孺。易於了解。其意良善。但所改用。乃是中國白話文。並不是臺灣話文。淺學之人。依然難解。仍須求人說明。文學之士。多厭其繁長。無用語詞。鋪張滿紙。如吧嘛了呢之類。比舊文而之乎也者更多。讀盡一大篇。其意不過僅少而已。作者徒費筆墨。讀者空勞精神。損失時間。亦大不經濟。如此不足趣於單純化。是趣於複雜化。不是改良。反成改惡。如遇急事。欲通一信。以舊文法。不過數行。即能包含許多意義。閱者觸目會心。便可了然。簡明直捷。如用白話文。必須加寫其長。豈非反方不利。試看中國白話文之元祖。稱是曹雪芹。其所著紅樓夢一書。首創白話體。於其臺一般勞働界。及初學之人。並不歡迎。如三國。七俠五義。說岳。彭公案等小說。不是白話文反入流行。而紅樓夢。卻爲文學者閑暇之消遣。即此可知是在人之趣味如何。若無喜好。會不把讀。任如何改作淺顯之文。終屬徒勞也。或者以歐美及內地人。無論婦孺。多能讀書作字。不知他因義務教育施行。至少皆有小學卒業程度。故能如此。吾臺多是無受教育者。亦正文盲症原因。醫不認病。藥物妄投。安能見效乎。若夫舊文體胡適等。謂不能打破。亦非可廢棄者。如和文中有口語體。文語體。二者並行不背。各有其特色。若有益之文。欲保存永久。及夫能感動人。口誦心維。所謂不厭百回讀者。必用語體者。如現在那教所吟之聖詩用厦門白話體。雖易於了解。一讀之後。意味索然。如食物太爛。嚼之便吞。亦覺無趣。反不如佛教之回向。懺悔歸依等文。意義雖深。念誦愈覺其有味也。蓋人性本有美感之情。對於文藝亦然。雖不可過於矯揉造作。古怪險陰。然若一味俚俗平淡。純用原料。會不加工。亦難諧人之欣賞也。

SANTE

肺結核の革命的治療藥

サンテ

◎「サンテ」には、應用の適切を期する爲め、一號（有熱用）、二號（無熱用）、三號（虛弱質用）、の三種がある。これも創見者藤澤博士の苦心の現はれであつて、ピッタリ病狀に當てはまる藥を選ぶ事が治癒の促進にどれほど有効に働く事か云ふ迄もない事である。

◎「サンテ」は、各號とも、味緩和にして服用し易く、副作用、習慣作用、或ひは配合禁忌等の缺點のないのを特徴としてゐるから、他の藥物と併用する場合があつても何等妨げはないのである。

【適應症】肺結核、肺浸潤、肺尖加答兒、肺氣腫、慢性氣管枝加答兒、肺炎、濕性並に乾性肋膜炎、結核性腹膜炎、喉頭結核、淋巴腺結核、腸結核、結核性下痢、肛門淋巴腺腫脹、脊椎カリエス、瘰癧、骨並に關節結核、結核性並に腺病性眼疾

【種類】「サンテ」一號＝有熱期に適す
「サンテ」二號＝無熱期に適す
「サンテ」三號＝前記各適應症の恢復期並に結核性體質、腺病質、虛弱質、榮養不良に適す

【藥價】		
「サンテ」一號	一二〇錠　二圓八十錢	三六〇錠　八圓[illegible]十錢
「サンテ」二號	一二〇錠　二圓八十錢	三六〇錠　八圓[illegible]十錢
「サンテ」三號	一二〇錠　二圓五十錢	三六〇錠　七圓二十錢

◎別に醫家調劑用粉末あり

◎先づ文獻に依りて諸博士推奬の聲を聽け

文獻（實驗報告書）送呈

藤澤博士並に諸博士がサンテを結核性疾患の治療に應用されたる成績報告書及び「療養指針書」を御申越次第送呈す。

臨床大家六十餘博士が

「サンテ」を各種の結核性疾患に應用せられて

その藥効を推奬せらる

醫學博士　岩井登門氏
醫學博士　生地憲氏
醫學博士　石山錫昂氏
醫學博士　飯島近治氏
醫學博士　原田光男氏
醫學博士　濱田良輔氏
醫學博士　濱田正枝氏
醫學博士　宇田久雄氏
醫學博士　西田宗一氏
醫學博士　西浦清一氏
醫學博士　豊田正達氏
醫學博士　富島嘉門氏
醫學博士　大國二郎氏
醫學博士　大森斌彦氏
醫學博士　岡本達三郎氏
醫學博士　小野彌吉氏
醫學博士　渡邊貞憲氏
醫學博士　川上理作氏
醫學博士　川上勝恭氏
醫學博士　川村六郎氏
醫學博士　米山義續氏
醫學博士　高橋三千彥氏
醫學博士　高橋四郎氏
醫學博士　高山四朗氏
醫學博士　高島俊治氏
醫學博士　玉田吾次氏
醫學博士　竹島光藏氏
醫學博士　竹森啓祐氏
醫學博士　内藤菜太郎氏
醫學博士　中村和雄氏
醫學博士　内田謙益氏
醫學博士　内野淺次郎氏
醫學博士　植苗禰次郎氏
醫學博士　上森虎之助氏
醫學博士　野々上好太郎氏
醫學博士　野口能次氏
醫學博士　野木愛三氏
醫學博士　黑岩文一氏
醫學博士　栗原斐氏
醫學博士　松崎香住氏
醫學博士　增田貞一氏
醫學博士　藤田武夫氏
醫學博士　小竹政吉氏
醫學博士　小松原謙三氏
醫學博士　蘆名泰氏
醫學博士　齋藤齊氏
醫學博士　佐藤弘氏
醫學博士　澤田四郎作氏
醫學博士　櫻木勇吉氏
醫學博士　木村良恭氏
醫學博士　木崎正美氏
醫學博士　木許寛氏
醫學博士　百合野順太郎氏
醫學博士　三好毅一氏
醫學博士　宮井茂吉氏
醫學博士　宮崎正一氏
醫學博士　宮本博人氏
醫學博士　志賀裴氏
醫學博士　弘田茂富氏
醫學博士　森本正好氏
醫學博士　勝呂倮氏
醫學博士　杉田貞之氏
（イロハ順）

「サンテ」に就て諸權威は語る（順序不同）

醫學博士　石山錫昂氏曰く
「サンテ」の如き卓越したる藥品が提供せられたのは、洵に旱天の慈雨にも喩ふべく、余等專門家の等しく歡迎する所であつて、患者にとつても一大福音たるを失はない。云々

醫學博士　濱田正枝氏曰く
近時続出する結核治療劑に聲明通りの効果あるもの甚だ稀なる中に、この新藥「サンテ」は其効果極めて顯著良好であつて而も何等副作用及び習慣作用を伴はざるを知り得たるは余の愉快とする所である。云々

醫學博士　宮本博人氏曰く
「サンテ」は一劑にて、食慾亢進、榮養改善、代謝促進、鎭咳祛痰、解熱、加答兒消炎等、結核治療藥として期待すべき殆んど總ての作用を兼備せる感がある。云々

醫學博士　竹島光藏氏曰く
「サンテ」が病竈の本質的治癒を決定せしむる事はレントゲン線觀察によつて明かに確認し得たる所である。云々

醫學博士　齋藤齊氏曰く
「サンテ」の効果發現は極めて迅速であつて、從つて患者は著るしく元氣を回復し必ず治癒すべしとの信念を抱くに至る。斯くの如き著効は余の嘗て經驗せざる所である。云々

醫學博士　百合野順太郎氏曰く
從來結核に對する藥劑として永き歷史を有するものは、クレオソート、グアヤコール並に其誘導體であつて、その製劑は隨分多數に上り、今も尙ほその改良品と稱するものが續々發表せられてゐる。しかし此等のものが結核菌そのものに對して直接何等の作用を有してゐない事は既に學界周知の事實であつて、單に初期の患者に腸管防腐、食慾催進の目的で使用せられてゐるに過ぎず、その効果も甚だ微温的である。加之結核患者にとつて最も禁物たる胃腸障害や腎臟刺戟其他の忌むべき副作用を呈することが多い。故に今日この種の製劑を以て滿足してゐる醫家は先づ無いと云つてよからう。玆に内服用の結核菌撲滅劑であり、結核菌毒素の解毒劑であるところの奏効確實なる「サンテ」が出現した事は在來の結核藥の缺陷を補ふものとして余の心から歡迎する所である。云々
（以下省略）

何が故に革命的治療藥と云ふか？

結核は、決して症狀を抑へたからとて治る病氣ではない。

結核に多くの場合隨伴し來る發熱、食慾不進、盜汗、下痢、咳嗽、血痰、頭痛、心悸亢進、疲勞感等の症狀に對して、先づその症狀を抑へんとあせるのは人情の止むを得ざる所であるが、此等の症狀は何に因つて起るかと云へば、結核菌の產生する結核毒素の中毒に因つて起るものであるから、單に症狀だけ輕減せしめ得たとて結核治療の上には何等の効を爲さないのである。

又、一時的に藥で抑へた症狀は、原因たる結核が治らぬ限り、何回でも繰返して發現し來るは當然である。

それよりも、根本的に結核菌を絕滅し、結核毒素を排除し、結核病竈の本質的治癒を計る事の方が、どれ程重要であるか解らない。斯くして病氣そのものが治癒に赴きさへすれば、區々たる症狀などは、何等の處置を施さずとも、自然に消失して行つて、再び起る事はない。これこそ本當の治り方である。

新發見藥「サンテ」は、この見地より、結核菌に對する殺菌と排毒兩作用を徹底せしめ治療界に一新生面を開拓すべく、醫學博士藤澤好雄氏の多年苦心研究に成れるものであつて斷じてクレオソートを含有するが如き有りふれたる製劑には非ず、舊套依然たる結核治療に正に革命的の斷案を下したるものと云ふべきである。

世には往々にして、理論上効果あるべしと稱せられたもので、臨床上の効果擧がらず、期待の裏切られるものがあるが、「サンテ」に至つては、理論上はもとより、臨床上に應用して實に素晴らしい効果を示す事は、實驗者が總て驚嘆を以て報告せられる所である。

結核藥の王座を占むるもの「サンテ」

見よ、「サンテ」一度世に出づるや、陳腐なるクレオソート製劑を始め、姑息なる對症療法を奉ずる在來の諸劑製は、日に／＼醫家の注意より遠去かり患者も亦之に頼らず、急速に治療界から見離されつゝあるでは無いか。

これ即ち「サンテ」が此等の製劑とは根本的に相違し、其効驗に於て格段的優秀なる事を實驗者が總て認められたる結果である。

力強き「サンテ」禮讃の聲は、今や結核治療界を風靡せんとしてゐる。

全國臨床醫家に急告

―粉末二五〇瓦入發賣―

在來「サンテ粉末」は五〇〇瓦入のみでありましたが、今回御便宜を計る爲め半量の二五〇瓦入も發賣する事と致しましたから御諒承を願ひます。

幸ひに、「サンテ」が御期待に背かず、着々良好なる治療成績を擧げ御賞讚御推奬を得て居ります事は感激に堪へません。結核撲滅に對する弊社の燃ゆる許りの熱意に御共鳴を賜はりまして、今後一層の御援助御協力を冀上ます。

藤澤博士創製
SANTE
(Nr.1)
サンテ（一號）
Applikation
CHEMISCHE FABRIK
SANTENDO G.m.b.H.
OSAKA JAPAN
SANTE

ST.52

御注文方法

◎御注文の際は必ず「サンテ」何號と御明記の事
◎御送金は振替貯金（大阪三五七番）御拂込か、又は郵便爲替御利用が御便利、御送金の御注文には送料を要せず
◎代金引換便ならば御注文主にて送料御負擔の事

各地著名藥店及び百貨店藥品部にて取次せらる

大阪市東區北濱一丁目
參天堂株式會社學術部
振替貯金大阪三五七番

我社が明治二十二年呱々の聲を擧げて以來既に四十四年、此間終始一貫常に學術に對する熱誠なる研究的態度を持し、堅實なる發展を遂げ各位の信任を寄せつゝあるは世に認めらるゝ所であります。茲に「サンテ」を發賣するに當りて社會衞生上責任の益々重大なるに鑑み、一層眞面なる注意の下に之が職責を果すべく充分の用意ある事を聲明致します。

東亞の謎

（228） 作者 國枝史郎 畫家 伊藤順三

蠻王の執念（二）

ダットは何も沈黙してゐた。と、もう一人の蒙古人が、也速該と並んでダットの前へ立つた。

「僕です、ダットさん、巴林です」

「……」

ダットは黙つてゐた。しかし心では「しまつた！」と思ひ、飛んでもない人間に逢つたと思ひ、危險が身近に迫つたと思つた。

（俺も危險だが洋子さんが）

彼は洋子の方を見た。洋子は恐ろしくダットの背後に隠れ、その右と左に、タンヌとチングとを立たせてゐた。タンヌもチングも也速該のことや、巴林のことはダットから話され、逢らの昔に知つて居り、それでなくてさへこの二人が、兇猛な沙漠の蠻王であることは、ずつと以前から知つてゐた。ただダットの話しによつて、この二人がダットや洋子や、次郎などに執つて敵であることを——さういふことを新らしく知り、さういふ關係かと知つただけでゐつた。

「洋子さん、しばらくでしたな。」

也速該はダットの肩ごしに、洋子へ向かつても聲をかけた。

洋子は返辭をしなかつた。洋子は恐怖に襲はれてゐた。彼女は實見して知つてゐた。沙漠に於ける也速該の勢威が、如何に偉大であるかといふことは。何處に來てもその勢威は、負けずに偉大なものだらう。その也速該は沙漠にゐた頃から、妾を狙つてゐた男である。その也速該が出現した！

（危險だ！どうしやう！）

彼女は顫へた。

不意に也速該は顎をしやくつた。と、それを合圖のやうにして、十人ばかりの彼の部下が、洋子の方へ飛びかかつた。

ズドーン！ズドーン！

と拳銃の音が、二發東洋子の夜の空氣を破つた。也速該の部下が二人倒れた。

「ダット君、洋子さんは僕が！」

「さうです、僕達が守りますから！」

チングとタンヌとの聲が響いた。すぐに洋子を中に挾んで、露路の方へ走り込む三つの人影が見え、それを追つて行く也速該の部下の四五人の狼狽した姿が見えた。

それに續いて蠻王のやうな也速該の姿が跳躍し、ダットに向かつてのしかかつた。

ひつ外してダットは露路の方へ走つた。

巴林が檻から飛びかかつた。

ひつ外してダットは露路の方へ走つた。

しかしダットは考へた。

（同じ露路へ逃げ込んでは却つて危險だ。……敵を二手に分けてやらう）

ダットは逃走する兎のやうに、身輕く十間ほど家並に添つて走り、別の露路へ飛び込んだ。

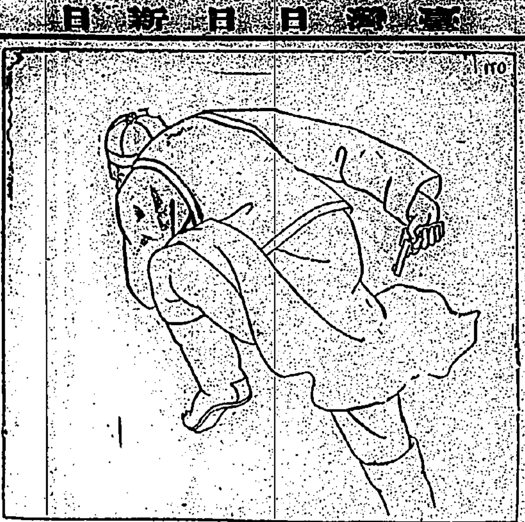
振り返つて見ると直ぐ背後に、巴林の姿は見えなかつたが、也速該とその部下とが三四人、喚き喚き迫つて來てゐた。

ダットは露路を右へ曲り、直ぐ今度は左へ曲つた。露路はいくつかの細い露路によつて、網のやうに紙られてゐた。東洋子の[illegible]なのであつた。

先廻りをしてゐたのであらう、二人の也速該の部下が横の露路から、突然飛び出して躍りかかつた。

ガン！眉間へピストルのりぎりで、一つ烈しく食らはせて一人を斃し一人を蹴り返け、ダットは反對の露路へ逃げた。

と、パーッと明るい燈火が、彼の眼前に細に並んで見えた。



臺灣に於ける
シネラリヤの作り方

臺北 樗木彦三

本島に於ける唯一の鉢物の冬花として、最も氣候風土に好適した

普遍的な

花であり、まるで寵愛を一身に獨占してゐる冬花と云つたら、日くシネラリヤと斷言しても、誰か一人否むものがあるでありませうか、その原産がアフリカのカナリー島と云はるるので、我が琉球諸島と緯度から云へば同じで、本島に於ける本稲の栽培が如何に容易であるかが知られるでせう。そこで私如きが特別に述べ立てなくても周知のものでありますが、一般の大達の爲に其の概略を述べて見ませう

種類

本種を、丈夫より矮生種と矮生種に區別し、花の重ねの上よりは一重と八重、花弁の形よりは平咲と管咲に、又花の大小より大輪、中輪、小輪とに夫々區分することが出來ます、つまり一重平咲大輪矮生種と云ふ様な工合です種苗商では

（一）シネラリヤ、ハイブリダ、グランデフロラ（矮生大輪種）
（二）シネラリヤ、マキシマ（平咲巨大輪種）
（三）シネラリヤ、ステラ（管咲大輪種）
（四）シネラリヤ、マルテフロクナナ（矮生中輪種）
（五）シネラリヤ、ダブル（八重咲種）
（六）シネラリヤ、ステラタ（星咲小輪種）
（七）シネラリヤ、ラヂイアタ（管咲小輪種）

と云ふ様に分け、例外にシルバーシネラリヤと云ふ葉が銀白で白粉を塗むる觀葉種があります

播種

八月末頃より九月中旬位までに播種しますが、早いのは十一月頃より四月頃まで開花するのであります。然し八月播きは間合發芽しても、困難の手入れをしなければ、素人には成功し難く、矢張り一般には二百二十日過ぎの天候が定まつた頃が一番安全です。時期は素燒を用ゐ、その鉢底又は箱底には、その深さの半分位の所まで瓦片を敷いて、その上によく篩つた畑土と腐葉土と砂とを等分位に混合したものに、更に木灰を五分位混ぜて、之を八分目位に充分灌水し更に其の上面の四分位に砂を撒いて、其の上に播種します

種子の上

には、更に木灰を篩つて、更に種子のかくれる位薄く撒布して、其の木灰の見えない程度に、極く細砂を覆ふのです。而してこの際に灌水して置くのは、種子を播いた上より直下に灌水すると、極めて小さい種子だので、水滴の爲に動くからであります、播終れば其の上に、新聞紙か、硝子板の如きものを覆ひます。然し硝子板で晴しきると、濕氣の蒸發を妨げ種子を腐敗さする虞れがあります若し鉢土が乾燥した場合は、噴霧器か、極く細目の如露で灌水します。[illegible]きると發芽しますので、日覆を除いて朝や夕の淡い光線に當る様にします、この際突然強い光線に當てたら、一とたまりもなく枯死しますから、次第々々に強い光線に當る様に馴らすのであります

第一回移植

發芽して二三週間過ぎると、甲拆葉が充分開き、雙葉の中に出てゐる部分は、之をピンセットか竹箆で同じ様な鉢に五、六分の距離を離して移植します、移植したものは二、三日間は日光に當てぬ様に陰所に置きます、然しこの移植も從前では非常に困難で殆ど素人には中々六ケ敷く、反つて北國にして氣候もそろそろ涼しくなりました頃移植する方が成長は後れるが安全性が多い様です甲拆葉の外に本葉が出かかれば、極薄い肥料を、スポイドの様なもので鉢にかからぬ様株根本のみに施します、第二回移植本葉が二、三枚位出た頃第二回の移植を行ひます、即ち各一本宛三寸鉢に上げるのです

培養土

は燒土五、畑土二、砂二位のものに一ヶ月以上前より、油粕粉や配合肥料（窒素、燐酸を含む）を百分の一位混ぜて置いたものに、更に鉢の大きさに依つて三分の一位を増して用ゐるのであります、其の鉢底に瓦片や木炭の塊をその三分の一位置いた上に有の用土を盛ります、この際は前の鉢より、充分根土を著けて丁寧に植てやります、そして一週間か十日目位に一度位の薄い液肥を施します

液肥の作り方

液肥は油粕又は魚粕や臺所の殘滓（魚の汁）の如きものを甕の中に打ち込んで、適當の水を入れて置くと二、三ケ月も過ぎると充分腐るので、其の上澄液を極く薄く十倍も二十倍にも薄めて施すのです。尚肥甕には蟲が涌くことがありますので、こんな際は木灰を打込んだり、過燐酸石灰や、硫酸アンモニヤ等を時時打込んで置くと、之等の蟲を殺すばかりでなく、益々肥花の御膳立が出來る次第です

第三回移植

幼植物が第二回移植した三寸鉢には到底狭すぎない様な大きさになつたら五寸鉢に移植します。移植の方法は三寸鉢の縁を軽く叩くと、鉢と土とが離れますので、底穴の瓦片を卸く指先で突き鉢より土の著いたまゝそつくり抜し出すのです、そして其の株底の瓦片のみ落して大鉢に移します。この時の用土は前の鉢のものより更に一、二割の腐葉土を加へて植込みます。先づ鉢底に四五分の厚さに瓦片を敷き、其の上に培養土を篩つて殘つたごろごろの土、即ち篩屑は之を玉土と云ひますものを、鉢の三分目位に入れ其の上に前の植物の株土が丁度鉢の八分目位の所におさまる位にして鉢下の用土を填充するのであります。斯くしなければ鉢土の排水工合が悪しく、乾度立派な花を作ることが不可能となり勝ちですから、この植方を必ず怠つてはなりません。この第三回の移植をしたら、充分灌水して日光にも又充分當て育てねばなりません。然し灌水も驟火の日中は、更にかけない様にせねば葉を燒き枯らす虞れがあります。そして強葉の肥培の如何によつて、一週か十日越しに前述した液肥を施します

第四回移植

内地では大概五、六寸鉢で花を咲けますが、本島は氣候風土がこの植物に好適してゐますので、更に生育が旺盛で花も大きく花莖も澤山上りますので私は七、八寸鉢に移植します。移植の方法は第三回目と同じ方法で、殊にこの時は植物が相當大きいので、根を痛めない様に充分注意し、尚此の際下葉が古つたものは、少し深目に植込んで莖を隠し、よく揃へるのであります。尚この時代には多くの脇芽が土際より出るので、之等は悉く除かねばなりません

私の祕訣

（一）毎回も小鉢から大鉢へ移植すること。大概恐らく人皆では、そんなに何回も移植しないで、初めから大きな鉢に小さい植物を植ゑて置けば、第一手間が省けて、根張りも思ふ存分出來るではないか？と思はれませうすが、それはまるつきり見當違ひで、丁度我々が小月給取りの時は小さな長屋住居をして、段々出世するにつれ大きな家に移つて行くのと同じ様に、收入も少ないスカンピンが、柄にもない大邸宅に住つたら手も足も出ないのと同じです。即ち幼植物には、幼植物に適當な程度や肥度や養分を求めらるる環境に育て、常に根を鉢土一杯に張らせて置く必要があるのです。然しより以上の環境を必要とする様になれば、より以上の鉢に移しますと矢張り其の大鉢に釣合ひ又非常な勢、速度を以て充分根や莖葉を張りまして、又次の鉢に移植しても立派な風姿を備へ、遂には優雅な花を開くと云ふこの自然界の現象を見ると我々人生も亦然るべしと痛切に感ずるのであります。即ち人でも適當な時に適當な地位を與へ、適當な仕事を授けさへすれば、其の椅子、其の仕事に充分な實跡を備へ更に〱向上して行くものであると云ふことを

（二）充分光線に當て適度の風に晒すこと。充分光線に當て育つたものは、其の莖葉が馬肥太りせずよく築つた分厚い植物が出來ます。それでこんな植物に限つて深山の花の如く、大きな花、濃厚な色彩を現はしますのです。又適度の風に晒すと云ふのは、害蟲を防ぎ病氣に罹からしむる爲です。よく初心の多くの人々に見らるる様に、風も通はぬ日蔭に大事々々に育てて案外花茎も少く、ぐんにやりとした影の淡い弱々しい花が咲き、葉ばかり青々と大きく出來てゐるのを見受けるのであります。即ち我我も人の子を育てるつもりで、植物を育てることが第一だらうと思ひます。深窓に育つたお嬢さん様が、社會の爲に働くことの出來ない弱蟲であり穀つぶしであり、蒼白な一輪の性のみの花として空しく一生を朽ち果てて行くのと等しいことなのは、シネラリヤの日陰栽培によく見らるる現象です

臺灣兒童の内地見學

第八信

—三月十八日

神都の一日は緊張裡に過されました。敎育會より[illegible]の大安旅館三四十名の方々に見送られ、市の觀光課の濱井氏と大安の番頭さんの案内で外宮参宮街道を宇治橋へ歩きました。橋のたもとで前宮司[illegible]八羽氏の出迎をうけ清淨な心持をなほ五十鈴川にて洗ひ清め一つ一つ清い参道の小砂利を踏み千古斧鉞の入らぬ老杉を仰ぎつつ内宮に額づきました。濱井氏の説明を聞く間にも咳一つない[illegible]緊張だけは[illegible]悦びを感じたものでした。

× ×

宇治橋を背景に記念の撮影をなし電車にて神都、山田をすぎ倉田山に下車し、徴古館、農業館参考館を心ゆくまで巡覽、ここにて中食にしました。午後は先づ外宮前に電車をすてて外宮に参拝いたしました。子供たちの話しの中にも

何事のおはしますかは知らねどもかたじけなさに涙こぼるる

の歌などのことなど聽かれて砂利踏む足音さへ朗かなものでした。ここから汽車で鳥羽に赴き日和山に登つて點在する島々を大觀いたしました。知多、渥美の兩半島から北勢一帶の山々を背景に無數の島々を眼下に俯瞰する大觀はよし雲に富士の遠望を遮られても十二分に子供たちを喜ばすことができました。汽車で二見浦にかへり白砂青松の渚海中の夫婦岩を見、螺鈿の細工燒きを味はせる暇もなく電車で山田驛にかへり、高千穂館に晩餐をしたため午後七時二分山田發、東京直通の夜行列車に搭乘しました。

× ×

兒童には一名の故障もなく元氣は旺盛でした。

第九信

—三月十九日

夜行列車をすつくり眠込んで唯富士の雄姿を夢のやうに望んだのみでした。朝六時三十五分に東京驛に著きました。台府出張所から關根、小川兩氏が出迎へて下さつて何くれと斡旋して下さいました。子供たちの親族故舊知己が多數出迎へて下さつて挨拶のとりかはしに身動きもできない位でした。手荷物はトラックに託し、丸の内を歩かせて[illegible]田橋をすぎ、麹町の旅館に到着いたし一朝餐をいただきました。

× ×

今日は昨夜の疲れもあり見學場所を減じ宮城のまはりに限定しました。先づ九段の靖國神社に詣で、遊就館に今回の事變の[illegible]しい武勲に痛く心をうたれました。電車にて櫻田門に下り宮城二重橋前にて靜かに宮城を伏し拜み聖壽の萬歳をお祈り申しました。[illegible]

× ×

[illegible]菓を供せられ、關口政治部長の御挨拶がありました。それから工場を一巡し映寫室で、最近の[illegible]事件のニュースを見、さつき撮影の寫眞を戴いて同社を辭して宿にかへりました。東京の目まぐるしい交通には子供たち全く度膽をぬかれました。銀座の夜景をひきまはしたいと思ひつつも事故を生じはせぬかと危ぶまれるのでした。明日は市内を自動車で巡覽する豫定です。

壺日俳壇

村上鬼城選

宜蘭 [illegible]
潮ひいて小貝に寒き日のあたり
臺南 小柳 波瑳
さら〱と羊齒くぐりゐる小川哉
臺北 伊佃子
底冷えや下宿住ひの獨り者
羅東 鰐島 松水
初夏や[illegible]紫のほてい草
臺北 伊佃子
陽炎に石のゆらめく河原哉
基隆 伊田 芳郎
鶯の初音や窓の素簾より
陽炎へる中を蝶々飛びにけり

JFAK

三月二十八日

▲午前六時三十分 朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ臺北測候所發表
▲午前八時 全國氣象通報（東京）
▲午前九時三十分 家庭百科問答△プトと小鯛について
▲午前十時 今日の家庭料理獻立△卵の細巻き鯛のコロッケ
▲午前十一時 日用品小賣値段臺北市公設西門市場發表
▲午前十一時五十九分 正午の時報氣象及通報臺北測候所發表
▲午後零時十分 放送局揭示ニュース
▲午後零時二十分 晝間娛樂時間（レコード演奏）「西瓜三勇士の歌」三種
▲午後五時 子供の時間（東京）武勇落語「泥々三勇士」江見水蔭
▲午後五時三十分 講演（東京）「未定」
▲午後六時 子供の時間（臺北）童話「赤い胸毛の駒鳥」他二つ [illegible]谷信一
▲午後六時三十分 蔬菜ニュウス（東京）
▲午後七時 連續講談（東京）「渡邊五郎次」終篇 一龍齋貞山
▲午後七時三十分 箏曲（東京）「四季の詠」[illegible]
▲午後八時 フルート獨奏と管絃樂（東京）（一）序曲「祖國」（ビゼー作曲）（二）フルート獨奏（イ）小協奏曲（シャミナード作曲）（ロ）アンダルシアの娘（ベサール作曲）フルート獨奏岡村雅雄、東京ラヂオオーケストラ、指揮平野主水
▲午後八時三十一分 奉天より奉天放送局
▲午後八時四十分 [illegible]（臺北）「九連環」[illegible]
▲午後九時二十分 時報、氣象通報臺北測候所發表、臺日ニュース、放送局揭示ニュース、公示事項、明日のプログラム發表

萬なかだち
求職一件一回 其他一回 [illegible]

恩給立替 [illegible]

新學期 [illegible]

電話 [illegible]

電話 恩給 [illegible]

九ミリ半小型活動寫眞機
パテーベビー
安價にしてよく寫ること世界第一
家庭用映寫機「キード」29圓
月賦五圓
映寫面四尺平方 極めて鮮麗 蓄電池で映寫可能
發賣元 伴野商店大阪支店
大阪市西區靱北通三丁目二十二番地

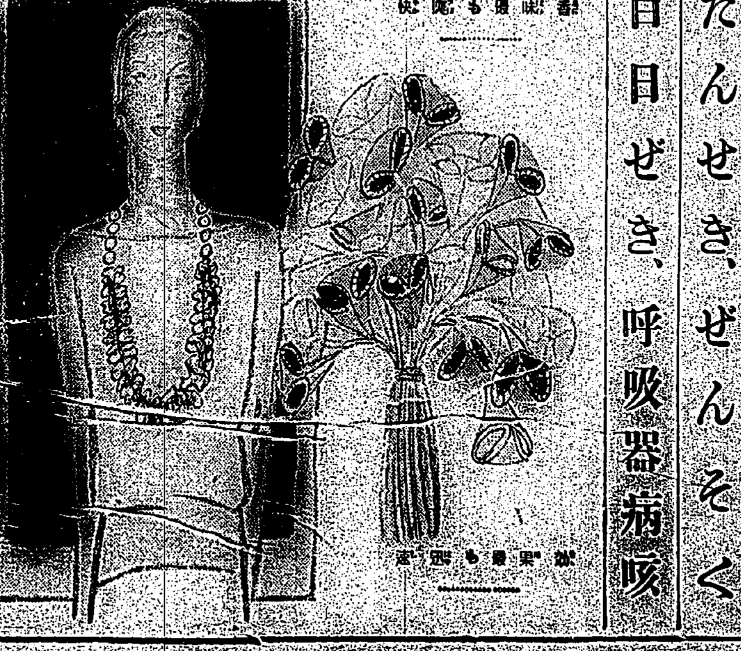
新發賣
アイデアルカラー
優雅 清新 純白 經濟
Ideal
特約店
臺北市榮町三 奥野常太郎
同永樂町三 新集益商行

登錄商標
無効返金
別府淋藥
別府温泉で出來た岩里家の家傳秘藥
岩里天然堂大藥房
[illegible]
特約店募集
代理店 [illegible]
專賣所 [illegible]

製圖通信教授
製圖學館
[illegible]

天下無双
金巾サルマタ
BLACK CAT
（カタログ進呈）
大阪 大谷義商店

登錄商標
龍角散
絶對副作用なき名藥
●たんにて常にゴホン〱悩む人
●ぜんそくでゼイゼイ苦しむ人
●せき夜中に頻發の人
●せき夜中眠れぬ人
●流行感冒のせきの人
●インフルエンザの惡性のせき
●肺病にて常に力なきせき出る人
●たんに臭氣あり息臭き人
●喉に時々血のまぢる人
●聲がかれ聲故障ある人
●咽喉痛くいがらき人
●百日ぜきの小兒
●はしかぜきの小兒
龍角散の主効
定價
二日半分 二十錢
四日分 三十錢
八日分 五十錢
十八日分 一圓
四十日分 二圓
六十五日分 三圓
本舗 東京市神田區豐島町 藤井得三郎
▽全國各藥店にあり△



春が來ても未だ油斷ならぬ——
たんせき、ぜんそく
百日ぜき、呼吸器病咳
香味最も良し
效果最も迅速
咳

滿鐵正副總裁と
朝鮮總督にも詰腹か
江口副總裁は既に勇退決意と見られ
政府の意圖漸次具現

【東京二十七日發電通】政府は滿鐵正副總裁及び朝鮮總督並に政務總監の更迭を企圖し上京中の江口副總裁に對しては既にその進退問題に就き政府の意を暗示する所あり斯くて江口副總裁の上京使命たる鐵道新經營及び資金の調達も到底目的達成不可能なりとして此の旨内田總裁に詳細報告した、而して拓務省では江口副總裁の自發的勇退と見て居り若し江口副總裁にして辭職せば内田總裁の進退にも及ぶこと明かで江口副總裁の進退問題は一般より注視されてゐる又宇垣朝鮮總督、今井田政務總監の兩氏は近く上京するものと見られ居るが宇垣總督は就任以來三大事業として極力實現に努力して來た北鮮開發鹽田擴張及び私鐵整理に對して拓務省に難色あり其の實現は困難とされ右事業の實現如何は相當重大で總督の面目問題となるので結局進退問題に迄及ぶべく重視されてゐる

アジアに歸れをモツトーに
外交政策の大改革
恐米或は追隨外交を棄てて
極東政局はわが手で指導

【東京二十七日發電通】政府は今後多事なる極東政局に於ける日本の指導的位置を確立すべく軍部の意向も聽取し具體的方策に就き熟慮してゐるが今後は徒らに恐米又は追隨外交を排しアジアに返れのモツトーを以て政治外交に臨めとの主張政友會内にも有力化し政府もこの大勢に從ひ今後の對外政策をこの原則に立脚せしむることに意見一致し最近聯盟脱退に關し政府が決意をなしたと言はるるもこの積極態度の現はれと見らる

護國の鬼と化せる
故谷口德治君の逵弔式
決死の遺言狀に涙は新
きのふ盛大に擧行さる

江灣鎭の戰闘で名譽の戰死を遂げた福川呉服店店員故谷口德治君の逵弔式は本町會主催、本町青年會、在郷軍人城内分會、臺北市役所の後援で二十七日午後一時より西本願寺に於て執行せられたが本堂祭壇には南總督、阿部軍司令官を始め外山守備隊司令官、州知事、市尹など各方面より贈られた花環や供物によつて所狹きばかりに飾られてゐる、定刻前西村地方部長は總督代理、鈴尾兵器部長は軍司令官代理として來場、中南州知事、西澤市尹、高東山聯隊長、沼川衛兵隊長、鈴木海軍武官、城内隊長、倉岡隊長、切田高商、谷本高校などを始め官民有力者續々來場し臺北婦人會、在郷軍人會、從軍會、海友會、各町總代、各中等學校及び小公學校など殆ど校長總出で來會し廣大な式場も埋め盡された、故谷口君が戰場に臨むに際して書綴つた決死の遺言狀（附記）が讀み上げられて涙を誘ふに次いで吉岡本町會長、西澤市尹、中南州知事、武官代表高東山聯隊長の弔辭があり悲壯な式場の空氣を一層緊張せしめる、續いて遺族代理として中辻次郎氏の挨拶があつたが會場の逵弔者は谷口君の靈に嚴かなる禮を送つた、導師の燒香があつて各宗派僧侶の讀經裡に總督代理西村地方部長、軍司令官代理鈴尾兵器部長、海軍武官代表鈴木海軍大佐などの燒香に續いて參會の逵弔者の燒香は立ちこむる香煙の裡に粛々と行はれ午後三時式を閉ぢた

殉忠の英靈を祀る……二十七日臺北西本願寺に擧行された
故谷口君の逵弔式（上）遺言狀朗讀の在郷軍人本町分會長（中）平服者（市尹、本町會長）と參列の西村總督代理及び鈴尾軍司令官代理・中南知事等（下）堂を埋めた一般參列者

海林方面で
兵匪跳梁
邦人の家に放火

【ハルピン二十六日發電通】日本軍引揚げ後の東支沿線海林方面に既々陰然な兵匪跳梁し、鮮支人は着のみ着のままにて避難し廻り、全く無警察狀態となり、二千名の兵匪は海林の邦人林木商海林公司に放火し之を燒き拂つた

船艦にわく涙……
然し僕は猶仕合せ者だ
三宅橙村

去る二十一日吉野丸にて渡臺した前彰化郡長三宅福馬氏は在海中の感想を本社宛次の如く寄せてきた

×

空は灰色である、臺北は恐らく雨であらう、それとも昨日のやうな雨空かな

×

眼界は廣い、所々に波頭が白い、飛魚が頻に飛んで居る、[illegible]

二日の午前十時である

地面の上と人心の内に於て、内地と臺灣とが離れ〲になつてゐるのを、初めて人間の靈界に於てのみは地つづき同然にして見度いものだと考へて居た自分であつた

×

切るべからざる心の絆の無數を譬へば基隆岸壁で見るテープの如くに、九百海里の長浪に浮かべつくして、呼けば動く、叩けば響ける唯一筋の道の開通に内臺を確保させようと心懸け、兎も角もうつづけて來た自分の、今は悄然たる姿を、此の吉野丸のサルンに見出す

×

不可能と、不知と、不信と、怠惰と、我慢とを極端にいやがつて、仕事の前提には必ず可能を急ぎ、識らんと欲する慾に燃えた、肌ぬぎて叱し、腰ぬかして安協した、新高と次高とは幾度か蕃山は幾度つくした、或時は新店溪にボートを浮かべ、或時は圓山球場に蹴球を觀戰もした

×

それからおしまひには淡水のグリーンで佐々木と片山とに大負けに負けてやつた、自分の芝頭と仕事の成績の向上を教篤として、スタートの一歩から最後の一秒間まで踏張り通した、人を愛し、地を愛し、又世を誤ひて天に任ふるの道は是れより外なしと思ひたるが爲である

×

されば今の自分は甚だ、稍悄然たるに相違ないが、依然として猶仕合せ者である、臺灣の山はもう肉眼には映じないけれども心耳に臺灣の聲をきき、臺灣の人と語る

舷に立つや夕陽み行く島の影　橙村

停戰交渉の隙に乘じ
我艦爆沈の陰謀
日本側對策を考慮中

【上海二十六日發電通】支那側は停戰交渉の際に我海軍艦船に危害を加へんと兇惡なる陰謀を企んでゐることが暴露した即ち廣東派元海軍軍人金彥山は佛租界大世界附近で六百キロの大機雷三十箇を作り之を十九路軍のボート二隻で鎭江に送り別に佛租界青幫の親分黃金榮の勢力地盤内の工場で機雷十八箇を作り陰匿した事が暴露した、即ち之等は我艦船に損傷を與へんとするもので日本側は之が對策を考慮中である過般我が〇〇、〇〇兩艦附近に機雷を仕掛けた一味が十九路軍や廣東派と密接な關係あることも明らかになつた、當時の機雷は二百八十キロのものだつたが今度のはその二倍以上の大きさのものである

やはり百聞よりも
一見に限る……
西部の初巡視を終へて
平塚長官語る

平塚長官は南部巡視より二十七日午後三時五十五分臺北驛着歸任したが、これで西部五州の初度巡視を終へ臺灣における政治及産業の大部分を視察し終つた譯で車中大要左の如き感想を語る

着任以來約三ケ月間に書類の上では大體調査し終つたが實際に見聞して非常に得る所があつたこれで臺灣を理解して色々な政策上に方針を確立し得る實際的知識を得る事が出來てよろこんでゐる、臺灣農林及糖業試驗所を視察して臺灣の農業が非常に發達をつげてゐるのには驚ろいた

農業も豫想より發達し内地と變りがない、ただ所々に荒蕪地が見受けられたが聞く所によるとこれらは官有地が多いとの事でこれらの處置については根本的方針を立てたいと思つてゐる、電力工事については實に如何かと心配してをつたが、工事も豫想以上に進捗し地方の人も協力して成功を期してをるから非常に好都合である、かかる工事は隧々にして意外の困難に遭遇する事がある、當事者は充分技術上の注意を拂つて貰ひたい、府當局としても監督上大な責任がある譯である、電力消化の問題は今から具體的の事は言へぬが島内の工業者とよく協定し互に持ちつ持たれつして共榮の實をあげたいものである理蕃方面の事については霧社を見て思ひを新にする點があつたが、與する所に過般立てられた理蕃改善大綱を調整なく遂行しなければならぬ、最後に今回地方巡視中官民諸氏から熱心に色々と說明したり便宜を圖つて頂いた事を厚く感謝する云々（車中にて上田特派員發）

長官歸北
新任の兩氏と
驛頭で初挨拶

平塚長官は南部及び日月潭視察方面の初度巡視を終へ二十七日午後三時五十五分臺北驛着列車で歸北した驛には官民の出迎へがあつたが其の中に小濱内務局長、堀田交通局總長があり着任後長官とは初めての面會で初の挨拶が交換された

△△△△△△△△
脊廣服に著替へた
阿部軍司令官
廿七日臺中から南下
がらんぴへ……

【臺中電話】臺中第三大隊を檢閲中であつた阿部軍司令官は二十六日檢閲も終了したにより二十七日は日曜でもあるのでセルの瀟洒な脊廣服に著替へして午後零時十八分臺中驛發鵞鑾鼻視察のため副官を随へ南下した

貧困兒童教育の
慈惠夜學移轉
萬華クラブの樓上に

萬華慈惠夜學は從來淡水河畔の高砂碾米廠にて萬華方面の貧困兒童二百餘名を收容し一通りの初等教育を無料、無報酬で授けて來たが偶々學務局の爲小使室を使用したことから理解者管理者との間に紛擾をかもし其間文山郡守臺北市教育課の調停があつたに拘らず遂に法廷沙汰となり明渡しを請求されたことから萬華人士の義憤により萬華クラブの階上の一部を無料で使用せしむることとなり並に飛鱗は相當の修繕を加へ五教室と事務室都合六室に區劃し去る二十四日を以て同クラブに移轉した。

澄宮殿下は
騎兵科を御希望
今春士官學校に入學

【東京二十六日發電通】學習院中等科御卒業と同時に今春陸軍士官學校に御入學あらせらるる澄宮殿下の御所屬兵科は殿下の御希望もあらせられ騎兵科と御決定になつた

下關での
南總督
春帆樓で休憩

【門司二十七日發本社特電】南總督は神戸から扶桑丸で今朝未明門司入港するや朝食もとらず下關在住の貴族院議員林平四郎氏の訪問をうけ用意のランチで相ともに下關春帆樓に到り休憩出帆間際に歸船正午發赴任した

中等學校の
入學試驗
けふも續行

臺北州下中等學校の入學試驗は日曜にも拘らず二十七日一齊に執行されたが受驗校名は左の通り

臺北一中、臺北二中、基隆中學、臺北商業、臺北工業、臺北一女、臺北二女、臺北三女、基隆高女、宜蘭農林

尚二十八日も引續き行はれるが受驗兒童に附添ふ父兄達の態度は實に涙ぐましい程で各學校とも控室は父兄で滿員である

郷軍城内分會
總會開催

在郷軍人城内分會本年度總會は二十一日午前九時半から臺社で開催會員一同著席するや先づ君ヶ代合唱次で物故會員の默禱、役員改選報告あり次に師團長の訓示、支部長の訓示を臺北支部副長代讀あり一同分會長の發聲で天皇陛下の萬歳を三唱して式を閉ぢ終つて軍事講演として山田臺灣軍參謀の上海戰線視察談を聽き十二時半頃一同乾麵麭の分配を受け散會した

齒科醫師團
辯護士團に敗る

臺北齒科醫師軟式野球團はその發會に當り辯護士團に挑戰、壽小學校にて二十七日午後三時より對戰したが十九A對六で齒科醫師團敗らる

肉彈三勇士の
映畫大成功
昨夜新公園にて

本社主催にかかる肉彈三勇士その他の映畫大會は二十七日午後七時より市内新公園廣場に於いて映寫したが觀衆は無慮萬餘を越え肉彈三勇士の勇猛果敢なる大和魂に對して猛烈なる拍手を與へたりして午後九時半頃盛會裡に散會した

凱旋三將軍
退京

【東京二十七日發電通】上海から凱旋し上京中だつた第三艦隊司令長官野村中將第三戰隊司令官堀少將及び第一水雷戰隊司令官有地大佐の三將軍は二十七日午後一時東京發佐世保に向つた

新記錄所持者
ガス中毒自殺

【ダルムスタツト二十六日發電通】グライダー操縱士として有名なグロエンホフ氏はガス中毒自殺を企て目下重態であるが原因は一婦人とドライヴ中衝突し婦人のみ慘死したので悲觀絶望し自殺を圖つたものと信ぜられてゐる氏は千九百三十一年に二百八十キロの飛行記錄を作つた人である

日本建築界の
功勞者逝く

【ニウヨーク二十六日發電通】建築技師で殊に現代的鐵骨ビルディングの創案者として日本に耐火建築を紹介したウオリヤック・スタレツト氏は二十六日[illegible]中で逝去した享年五十九歲

居所判る
リンデイ二世
誘拐者から牧師に報告

【ノーフオーク（バージニア州）二十六日發本社特電】リンデイ二世の居所がわかつたので、全米のセンセーションは再度嵐の如く巻起つた、即ち當地の牧師ピーコツク氏は「リンデイ二世がチエーサピーク灣（メリーランドとバージニア州の中間）上二箇所内に拉致されて居り、余の外に退職海軍少將バレーヂドカーチス氏にも誘拐者から報告があつた、子供は交渉の結果兩三日中に歸るものと期待してゐると語つた、因みにピーコツク氏は相當信用ある人物である

竹下知事歡迎會

【臺中電話】竹下臺中州知事の歡迎會は廿七日午後四時臺中市公會堂において開催され臺中州下の官民主なるもの三百餘名の參會あり盛會であつた

楊氏の個展二十
九日まで延期

本島洋畫壇の驍將楊佐三郎君の渡歐記念個展が二十六日より公開されて以來每日千餘名の觀覽者が押しかけ作品も十數點賣約され盛る人氣を博してゐるがこれらの人氣に報ゆるため會期を一日延期して二十九日迄開會すると

福井縣郷友會の
今川氏歡迎會

福井縣郷友會では卅一日午後四時から末廣町梅屋敷にて今回臺南州知事となつた今川淵氏の栄轉を祝し歡迎會並に送別會を開く由通知洩れ又は入會希望者は京町西村商會へ申込まれたいと

アメリカ共產黨員
わが大使館を襲ふ
警官隊と大衝突し
二十餘名逮捕さる

【ワシントン二十六日發電通】アメリカ共產黨員は二十六日正午約三十名「日本大使を放逐せよ」等の激越な文字を書いた旗を押し立て日本大使館に押し寄せ警戒中の二十五名の警官隊と大衝突し黨徒は一旦退き再び盛返し來つたが警官隊の活動で結局二十餘名逮捕された　出淵大使は折柄晝食中で平然と食事を續けてゐた黨徒の中には數名の大學生黑人が混入してゐる

シンパサイザーに追手
元京大助教授夫妻
寐込を擧げらる

【東京二十七日發電通】[illegible]のシンパサイザーに[illegible]の手を伸ばしてゐた折柄、去る二十四日市外目黑町下目黑一、一一六元京都大學助教授文學士山田勝次郎（[illegible]）及び夫人トク子（[illegible]）の兩人を寐込を襲ひ山田は[illegible]署に夫人トク子は[illegible]署に留置され何れも目黑署に留置[illegible]山田は京大在職中[illegible]

早くも一周年
記念の家族會
臺北ロータリー倶樂部

臺北ロータリー倶樂部にては二十七日は創立一周年に相當するので同日午後六時より鐵道ホテルに於て記念の家族會を催し當夜は特に來賓として平塚長官も臨席した、食堂には五色のテープがシャンデリアに縱横に渡した趣より溫かくて最初から明るい朗らかな氣分がただよつて居る、來會者は會員三十一名に夫人令嬢二十七名計五十八名先づ食事を共にしてデザートコースに入るや隈原會長立ちて創立一周年を祝して殊に平塚長官の來臨に向つて謝意を表し更に新會員高商校長切田太郎氏夫妻、赤十字病院院長中村讓氏、日新紡績工場長中島道一氏夫妻を紹介して後會員中大澤宮吉氏の令息が今回東京帝大に入學したこと、赤司氏令嬢の婚約ありしこと並にウオーカー氏近時の夫人同伴出席せること等を擧げ重ね〲芽出度きことであるとて祝意を表した、續いて平塚長官立ち

余は曩に神戸在任中一度ロータリー倶樂部員たりし事があり既にこの趣旨精神に共鳴して居るもので實は御招待なくも推參したいほどであつた、今回六日間に亙り中南部を見て來たが其途中の農村に水車の廻轉して居るのを見内地農村と同趣であることを感じた、殊にその水車は遠心と求心力の關係で絶えず廻轉をなして居るのである、これ即ちロテートして居るのである、水車はロータリーで平和に而も靜かに且つ絶えず廻つて居る、これは恰かも臺灣の統治が總督といふ中心の下に遠心力と求心力が相協調し共に働いて統治の實が擧げられるのと同じで國家統治の目的と仕事とはロータリー倶樂部の目的や仕事と同じ意を持つて居るのである、此の意味に於て臺北ロータリー倶樂部の創立一周年記念日を祝し益々その目的とするところに邁進されんことを祈り併せて今夕の御招待を深く感謝する云々との趣味を述べ滿腔の祝意を表し長官令杯を擧げて會の前途を祝福した、次いで隈原會長の指名に依り

澎湖の「臺灣」二の數々　谷河梅人
上海事變に就て　木村泰治
上海事變を見て　ウオーカー

三氏の講演あり了つて井少年の木琴獨奏ありて後同室に於て更に歡談を盡し午後十時盛會裡に散會した

故谷口上等兵逵弔式に際し多數御參列被成下難有謹謝奉候
本町會

女美代子儀豫て病氣の處本日午後七時死去候に付此段御通知申上候
追て告別式は明二十八日午後四時より自宅に於て執行仕候
昭和七年三月二十七日
臺北市大和町
父　小林準一

特別廣告
三月廿八日（月曜日）子供デー
午後二時より
州保安課・教育課・市教育課
保少年嘯井上中尉夫人
其他[illegible]
新世界館

漢文臺灣日日新報

停戰會議主張懸隔

若不相讓結局或至決裂

二十六日上海電。交涉因瀕于決裂。停戰會議不濟。因英美兩公使之斡旋。自今朝十時。繼續開會。至正午會議。對日本所主張之撤收線眞茹、江灣鎮、大場鎮、楊行鎮、寶山鎮連線。中國求俟政府回訓後回答。故于今朝之會議。應赴不及。然若回訓送到便入討議。第我態度殊强硬。而中國一邊。或不容易相讓。則此會議。結局至于決裂。

軍事所關停戰會議

四國武官與會

二十六日上海電。停戰會議。午前十時二十五分。于緊張裡開會。而會議將涉于軍事專門事項。故英美法意四國陸海軍武官。俱至會議室隣室。先是我重光公使。植田師團長。田代島田兩參謀長。松岡洋右代議士等。自午前九時前。在日本公使館。開重要協議會議方針。

聖上以議會告畢

賜閣員一同酒饌

二十六日東京電。天皇陛下。以第六十一臨時議會終了。于二十六日正午。對犬養首相以下各大臣。貴衆兩院議員。兩院書記官長以下書記官等約八百名。于正殿賜拜謁。繼在豐明殿千種間。賜一同酒饌。

首相招待凱旋司令官

開慰勞茶話會

二十六日東京電。犬養首相。二十六日午後三時。于首相官邸。招待末次第二艦隊司令長官以下五凱旋司令官及參僚。政府一邊則荒木陸相。大角海相其他全閣僚等出席。開慰勞茶話會。歡談至四時半散會。

調查委員

往南京

二十六日上海電。聯盟調查委員耶羅烈博士等十四名。午前七時半赴杭州。又律敦卿以下數名。與吉田大使。顧維鈞氏等。同于午前十一時。發汽船往南京。

森官長訪園公

說明時局

二十七日東京電。森官長于二十六日午後九時地約三十分。會見犬養首相于官邸。由此結果。森官長擬于二十七八日赴興津訪西園寺公。就對華、滿蒙問題有關連對國際聯盟。國防外交之方針。說明自己所信。以求老公諒解。

美國共產黨

企逐日使

二十六日華府電。美國共產黨。三十名。二十六日正午。以激越文書「放逐日本大使」等旗幟。押到日本大使館。遂與警戒中警官隊二十五名。大起衝突。暴徒一旦退去後再來。因警官隊優勢。結局逮捕二十餘名。出淵大使時適在食中。泰然不介。其參

南州下各郡

土地開發

臺南州爲產業振興。決定開墾荒蕪地。前已全般的調查。豫定昭和七年度中新開墾者。虎尾郡下新虎尾溪新生地一千五百三十七甲。同郡下崙背原野一千一百甲。東石郡下海口原野六百五十甲。北港郡下口湖原野七百甲。新化郡下西阿里關原野七百六十五甲。嘉義郡下大埔原野四千一百七十餘甲。計八千九百二十二甲。指定五箇年繼續。耕地完成。初年度中。內地移民二十戶木島移民若干。內地移民選定木島退官者中。永住木島。而希望自作農。內地人一戶二十甲。島人五甲。家屋建築補助金。一戶建付二十坪。建築費五十圓。合計一千圓中。補助一成五分。開墾補助金一箇年開墾四甲。一甲二十圓。即補助八十圓。其他道路。灌漑。排水。及施設補助五十圓。以上移民每戶補助金二百八十圓二十戶。總計五千六百圓。

而嘉義、新營、曾文、新化等。四郡下山野二十餘萬甲開發。已由各郡當局。根本的綿密調查。組織山野產業調查委員會。精以調查研究。舉石井內務部長爲委員長。及各關係郡職員。街庄吏員等。囑託爲委員。調查要項。乃官有地。民有地。街庄基本財產豫定地。甲數。並現在耕作有無。土質。產牛狀況。水利。交通概況等。嘉義郡下山野地。凡十萬餘甲。豫定本月末日。調查員已分爲三班。第一班調查阿里山番地一帶。第二班中埔番路兩庄管內。第三班大埔庄管內云。

大藏省實行豫算編成

省議考慮金再禁情勢

歲入總額十三億七八千萬圓

二十七日東京電。實行豫算編成所關。二十六日大藏省議。考慮金再禁止情勢不成立豫算之明年度歲入豫想。租稅收入增一千五、六百萬圓。印紙收入增二百萬圓。爲是歲入總額十三億七、八千萬圓。內詳如左。（單位千圓）

經常部

租稅	七〇〇、〇〇〇	印紙收入	六六、〇〇〇
官業官有財產收入	四四一、〇〇〇	雜收入	二八、〇〇〇
特別會計繰入	一六、〇〇〇	計	一、二五一、〇〇〇

臨時部

普通歲入	三八、〇〇〇	公債金	八六、〇〇〇
計	一二四、〇〇〇	合計	一、三七五、〇〇〇

其中公債金。通過第六十一議會之滿洲事件費。並于不成立豫算尚豫定事業公債二千七百萬圓、而事業公債、依歲出查定、或有異動、大要如左（單位千圓）

滿洲事件費	五九、五一九	[illegible]事業費	一七、五一二
震災善後費	七、六七〇	道路事業費	一、〇〇〇
電信事業費	九、九		

歲出豫算。查定後。合追加豫算。歲入不足額、[illegible]公債。[illegible]豫算自體。當以歲入不足額編成外無他法云。

虎尾新生地

決定貸下

緣故者有望

臺南州下虎尾郡海岸地方新虎尾溪附近。有新生地一千五百三十七甲。自數十年來。被地方農民。擅行開墾。因無登記。本年一月。臺南州投下八百圓。整理境界。並行地番測量。現已終了。大正十四年中。曾向督府。手續貸下出願。至昨年十二月五日。始得認可。臺南州擬再調查緣故者。乃于嘉南大圳保留地處分同時。部分的貸下。希望者須豫爲注意手續。勢不至於失事也。

栽蔗完了

霜害漸緩和

臺南州下。昭和七年期甘蔗。因一月中除休止期。進步遲緩。二月中新栽一甲株出十四甲。三月中降雨五六日。故本月面積增加多數。大約本月中。全部終了。至二月末栽種成績。原料園豫定三萬一千九百十九甲。已超過二千二百十四甲。又苗圃豫定四千七百三十一甲。現達二千九百七十七甲。前年及一月上旬中霜害。得上月雨水。漸見回復云。

長官視察霧社

參詣遭難者墓默禱

集職員一同訓辭

平塚長官。在日月潭湖畔涵碧樓過夜。二十六日早起床。賞覽日月潭風光。七時出發。乘自動車過魚池。八時抵埔里。在眉溪行臺車發著所小憩。旋乘臺車。受埔里官民學校兒童等送行。向眉溪。途中在楓樹林。觀覽霧社事件當時蕃人所築之掩堡。十時三十分抵眉溪。在見晴喫午餐。然後乘轎向霧社。由小笠原郡守遭難之郡守橋。登坂八丁。從步行過。午後二時半。抵霧社櫻臺。聽澤井能高郡守。說明霧社事件當時模樣。對殉哭巳閣。萬大方面駐在所及蕃社。以雙眼鏡眺望。感慨無限。次到萬大公學校址。憶及大昨年秋之慘劇。並弔殉難殉職遭難者之墓。焚香乘頭默禱。既而往駐霧社二十丁之能高駐在所。觀覽馬赫坡社頭目莫那魯道。二郎縊死之花岡山等。歸霧社分室。集警察職員一同。訓辭如左。

余此次初巡視霧社。獲與諸君面會。乘機欲一言爲禮辭。顧在蕃地勤務之警察官諸君。與普通異。要各注意。諸君各能勉强。互相聯絡。種々努力。頗爲感謝也。霧社事件勃發以來。理蕃事業。聳動世界耳目。從而諸君責任重大。希不受各方面之注意。當時總督。亦於事件終了後訓辭。諸君一面愛護蕃人。一面圖威力之充實。俾無遺憾。達理蕃目的。是爲最要。諸君以身示範。以誠當事。誠心誠意。接待蕃人。施之以德。尤爲必要。爲是諸君。宜守規律。爲警察之目的努力也。警務局長。不日亦應到此地巡視。應有細詳之示。余於本日。視會諸君勤務。以慰安之意。略述如此。

對此澤井郡守。起述受訓辭。職員一同。決心努力。爲答辭。午後二時發霧社

政友有志代議士

組織拓殖懇談會

二十七日東京電。政友會加藤久米四郎。牧野良三。山崎猛。宮原傳。上塚司氏等。有志代議士三十餘名。二十六日午後二時。會于東京會館協議結果。以貴衆兩院議員爲中心。網羅各方面權威。組織拓殖懇談會而就我拓殖事業發展。調查研究。于特別議會前開總會。決定會則其他。

明年度實行豫算

大藏省著手編成

二十六日東京電。六十一議會既終了。大藏省著手明年度實行豫算編成。二十六日午後一時半。于藏相官邸。開豫算省議。審議歲入豫想。二十七日午後一時半擬續開。明年度公債發行額。最小限度發行。按突破五億圓。然恐陷于不能發行。極力爲抑制膨脹方針。尚追加豫算查定。關產業五個年計畫。將以如何辦理等。應于根本方針決定後審議。

鳳山郡大樹庄

設畜產組

鳳山郡大樹庄無水寮謝文合。組合員五十餘名。二十五日午後二時。在該部落黃連合之宅前。舉創立總會。是日池田郡守。中村課長。來賓黃英賢氏外數十名列席。定刻開會。何再首氏。說明創立原因。役員選舉。由池田郡守指名。組合長謝忠氏。副組合長謝忠氏。評議員謝溪黃連首。謝兜。何再首四氏。規約審議後。組合長就任致禮。協議七年度收支豫算。並事業經營方法後。池田郡守訓示。黃英賢氏祝辭。五時閉會。

督府追加豫算

急編成

二十六日東京本社支局電。總督府七年度。作成所謂政策的追加豫算案。因日前人事問題及六十一臨時議會等。殆爲停止。而議會已無事閉會。於是堀田新局長其他。自本日起。急編成該豫算案云。

竹山惡教員

毆打幼女

竹山郡。竹山公學校勤務訓導某氏。年二十六。性粗暴。每對受持生徒。種々虐待。頗受一般父兄非難。如客年夏季休暇間。因前校長石原氏。歸內地不在中。于夜與教授時間。託言欲診察健康。並無醫師立會。擅自强命。己所受持之六年女生某外數名。呼之脫衣。該女生之父兄聞知。皆甚憤慨。有陳榮東氏者。偕多數父兄。連袂陳情。旋依次席訓導某。及庄協林長金氏。出爲排解息事。同訓導轉受持男一年生。其間亦曾毆打一七歲兒童。同保護者。林谿君。立往質其理由。反被叱責。因此深大不滿。即將己兒退學。不意去十八日。又有謝媽成氏之次女謝氏翠翹年六。在同訓導宿舍附近遊玩。被其打傷。大小便交流。而如死灰。問原因。係爲翠翹窃取其所栽花具。翠翹祖母聞之出視。其父媽成持往爲質問。反被其惡罵。故立訴之山口校長。右據謝氏談云。教員無論。余對校長。抗議結局。校長既答謂候調查後。自能處置。愚女亦有牽往恒謙醫院診察。若無相當解決。定欲與之計較。決不相容云。

稻江煤烟防止礎商

配布傳單開講演會

北署煤烟防止會。去二十六日午後二時半。在市內大平町四丁目稻江信用組合樓上。開礎商會。定刻同會顧問岩山北署長。同鼓包黃氏。會長郭廷俊氏外十數名出席。首由岩山署長。報告經過。次就宣傳單四萬枚分。配各戶事。及煤烟防止宣傳講演會實施計畫等。與行協議後。五時散會。又宣傳單如左

一、就煤烟之防止。

一、若焚生石炭。煤烟四散。衛生有害。固勿待言。且損都市美觀。阻止產業上發達。

一、北部燃料。代以熟炭。則與生石炭無甚異。骸炭亦易燃。

一、熟炭或骸炭。右謂較易於生石炭。其實不然。目下時價。石炭百斤六十餘錢。熟炭。骸炭（三等品）百斤七十五錢。乃至八十錢。照算假比分量。雖略多少。然焚燃多。結局反廉。

一、現在之灶。亦可焚燃。

一、熟炭骸炭販賣所。在蓬萊公學校邊之永豐炭場。或防煤商會。實香齋餅店其他各石炭販賣店。

一、若焚生石炭。處以一圓以上。百圓以下之保甲過怠科。

一、自今日起。希望實行之。

牧師送迎宴

新營郡新營庄基督長老教信徒。現有三十餘戶。人數百餘名。同地未設教堂。每禮拜要到鹽水聽講。深感不便。此回由黃德國黃兆福兩氏提唱。與諸會友協議結果。得嘉義中會允許。從吉貝要舊教堂。移轉於新營。又新築牧師館舍。工事費據千二百餘圓。自客月間興工。業已告竣。按四月初旬。舉落成式。牧師由歸仁林讓儀氏來任。而鹽水王牧師。榮轉新營。襲其後任者。爲歡送牧師。去二十五日下午二時。在該教堂。盛開二氏之送迎宴云。

蘇俄對極東增兵力

盛行軍事教練

二十六日莫斯科電。莫斯科政府。對極東增派兵力。集中技師。建築家。泥瓦手。飛行家。醫師等。又對一部豫備役。發非常命令。一面蘇俄各工場。最近總動員活動。盛行戰車操縱。毒瓦斯豫防等。軍事教練。據消息者言。其非常準備行動。蘇俄對于亞細亞門戶。舉行軍事的活動之際。爲當然之處置。

中國求完全撤退

我主張于圓卓會議決之

二十六日上海電。[illegible]一、主張完全撤退[illegible]必爲主張完全撤退。

揮發油發火

燒自動車

運轉手負火傷

臺中朝日自動車店所有撒水自動車七十七號。去二十六日上午七時十分。欲添揮發油。將近廚前揮發油槽時。自動車剩餘油。自然發火。附近之人。馳到消火。約十分火熄。運轉手邱華良年二十一。負背後及兩腕大火傷。自動車々體。大部分燒失。不能再用云。

竊宿舍賊

拐友人養女

宜蘭街林長萬年三十。與中國泉州人陳錦順年四十一。昨年五月。偕往臺中市或大屯郡北屯庄。常到臺中市內宿舍。竊盜十數處。近被當局探知。去二十五日晚。在市內梅枝町淫賣窟遊蕩中。被臺中署吳刑事捕往嚴究。又林曾將其妹。賣與宜蘭富豪爲妾。得聘金千圓。近誘其友人養女。賣與南部爲酌婦。亦均發覺云。

奪聘金抵債

被斬脚跟

兇犯逃亡

臺南州東石郡義竹庄人翁清草。去二十四日午前十時頃。在同所市場邊被翁芳年二十一。翁份年十八兩人以臺灣刀斬斷脚跟及拇指其他十餘傷。一時不省人事。同日舁往臺南入岡生醫院治療。加害者逃走。尚未就捕。聞加害者之父。曾對被害者借用四十圓。家貧未能清還。寬限不肯。加害者之妹納采聘金。無受承諾。被害者强取去。後加害者心甚不甘。討其金項。是時恐爲被害者毆打。還金後同官訴其烈暍。是時被官拘去。迨無罪歸家。積恨在心。待機報讎云。

澎湖

產組總會

廳下產業組合。去旬開催總會於廳會議室。本間議長。田中庶務課長。池田勸業係長。鄭景文屬。各街庄組合長理事。及關係者臨席。開會順序。有上瀾柳作氏。質問去年請設支部。得館補助事件。鄭屬答。乃上峰以三廳組合。原小部分。故不肯批准。次上瀾氏。繼報告本年爲總代赴屏東產業總會。各提出條件畢。審議昭和七年度收支豫算。及事業計畫共九項。各無異議可決閉會。

學校卒業

湖西第一公校。去二十二日午前十時。舉行第二十四回。卒業修業。證書授與式。本間廳長。來賓及父兄等。多數列席。證書賞品賞狀。授與後。田中校長對卒業生。般勤訓示。次本間廳長登壇。獎賞各優生畢。朗行誨告。陳庄長。一年間助役相繼祝詞。乃閉會撮影。又湖西第二公校。同日午後二句鐘舉式。吉良視學。代廳長誨告。囑以發憤閉會。

月來貶至四十三四圓。近因內地米發表。唱至五十二圓。米商豫料再騰。四出買收。第諸業個間。已多半躍出。所殘者無幾。據同業觀測。必騰至六十圓左右云。

小學畢業

市內小學校。日前舉卒業式。官紳多數參列。此回卒業生。男子九十三名。女子九十一名。計一百八十四名。高等科四十名。

鳳山

白晝强盜

鳳山郡大樹庄井子脚字竹仔寮人。姓不詳。名市。年二十五。月二十四日。爲售金賤貨。持舊金往九曲堂。得金九圓餘。午前十時頃。歸至竹仔橋。忽由橋底躍起二怪漢。將市所持現金全部奪去。且欲污之。市大聲呼救。驚動作業中之井子脚人黃興。立即往捕。兩人正在格鬪之間。適小坪頂人某亦至。該怪漢反指黃興爲强盜。致某及興負重傷。捕興到九曲堂派出所。始知强盜非興。遂送入醫院治療。然其强盜即大樹庄井子脚人姓不詳名萬來。年十九。現已拘入郡衙留置。由司法主任訊問中。

臺銀臺南支店發見

五十圓贋造紙幣

犯人聞風逃遁

臺南市臺銀支店。前曾發見十圓贋造紙幣。去二十六日正午。又有一本島人提出一枚五十圓臺銀紙幣。託行員交換一圓券。行員接過。便知其贋造。即將情通知臺南署。係官急赴現場。捕犯人嚴究。自供係高雄州岡山郡湖內庄圍子內人曾酒。年四十九。今早將牛賣與某知人。該紙幣係對某氏所取牛金。因無二十圓五十錢。我金與他。故換到臺銀換小票。係官急捕買主。某係前科二犯密輸常者。早知事發。匿其蹤跡。該紙幣極粗。係用油紙。以鐵筆描。與日前發見十圓券。肖同一筆跡。犯人諒同一人。而犯人猶未就捕。當局現向各方面搜索中云。

取調無錢遊興

[illegible]

雉經遇救不死

竹東郡寶山庄雙溪人黃金

梁上君子

來北豪遊

被北署拘去

北署勞地。黃兩刑事。耳聞市內日新町某旅館。數日前。有一狀若紳士之本島人。自稱爲南部富人。豪遊其間。乃密爲注意。見其舉動可疑。乃於二十四日。捕之到案。調明此人係爲臺中州員林郡田中庄外埔居人陳溪須。年三十二。竊盜前科四犯。昨年十二月。刑期四年滿了出獄。本歲再行竊十數處。[illegible]乃到北部豪遊云。

新竹

電氣週間

新竹電燈會社。自二十四日起。數日間。設定爲電氣週間。在管轄區域內之交通道路。高貼旗片。又爲普遍的宣傳電氣之利用法。二十四日一日間。散布宣傳單三萬餘張。且在於警署前。所設消防組之警鐘臺。施以五色電飾。頗呈美觀。

助成總會

新竹市方委助成會總會。去二十四日午後一時起。開于市役所樓上。由木市尹致禮後。報告前年度業務。併決算畢。後提示七年度豫算案。併改組織爲財團法人之件。終由竹州藤田教育課長講演。二時半散會。

臺中

三越又來

三越吳服店。又將出張臺中販賣。訂來四月一二兩日。假臺中公會堂爲陳列場販賣。

荷受組合

臺中市御市場。野菜青果業者。合同設立臺中果菜荷受組合。資本金萬二千圓。定來一日。開辦受荷手數料對賣上金額。取百分之二。役員經選舉左記諸氏。組合長蕭森玉。[illegible]黃草。理事楊阿居。監事郭發。林盛田。計畫於第二市場內。投千五百圓。建築組合事務所。及倉庫云。

運送難合

臺中驛前。個人營業之小

施行米突

澎湖本廳。於數年前。由督府派員。到各街庄役場。講演米突法。茲由三浦街長。通知各庄役場。決定由五月一日實施。

雨後補種

廳下於前次播種穀種。頗稱得時。不圖前數日。受寒雨嚴霜所害。幸近日來天氣回復。補種者錯出。

道路開通

既報高雄州鳳山郡仁武庄三奶壇。觀音山。麥麗岩之道路開通式。去二十日午前十時起。在觀音山舉行。來賓池田郡守。志賀庶務課長。佐藤警察課長。其他百餘名列席。庄長孫龍水氏報告事業經過。池田郡守祝詞。後開該岩委員磋商會。岩之南邊。欲築菜堂。該菜堂約費十萬圓。事業成功。按定五個年。即昭和十二年爲限。其工費欲向郡下募集寄附。推薦池田郡守爲募集委員長。現候當局認可後。即行募集云。

女子夜學

鳳山郡鳳山街心社主催女子國語普及夜學會。去二十四日午後七時。在該社舉發會式。會員四十名。年齡十二歲至三十五歲。

嘉義

佛教講演

市內潘[illegible]山氏。自二十七日起。凡二週間。聘臺北鄧落氏黃發傳二氏爲講師。每夜假地藏庵廟前。開佛教大講演會。希望市民。多數傍聽云。

正樂募生

嘉義正樂研究會。自創設以來。日見盛況。會員二十餘名。去二十七日。場所移于東記後。蘇茂林氏宅內。每日曜日。夜間練習。不拘會費。日下再募集會員云。

金價稍跌

市內金塊。本年中旬。一兩六十六七圓。刻下稍跌約六十三四圓。此番暴騰。大正八九年。好景氣當時藏品。市民中藏未賣出者。約百萬圓內外云。

穀價再騰

今春稻價。最高四十八圓

詩壇

遊羅山偕林君漱芳訪林杭卿先生賦贈　　笑儂　楊樹德

偷閒相共作漫遊。駕輕就熟頗安適。過眼雲山帶意多。鳴嗟已到諸羅驛。下車來處士家。梅花幾樹疏籬隔。相見情絲兩依々。談笑不禁手頻拍。好客如翁世亦無。更勞剪韭命筵席。主人暢飲一軒眉。醉中忘却身是客。慚愧才拙旁應酬。爲祝長生三浮白。忘年結契受恩深。墩山謀面境曾留。停車問字每過從。共舒胸臆成莫逆。蓬游回首一淒然。光陰老我猶行役。

全島聯吟大會

春寒

詞宗　[illegible]　選

右八左六五　呂傳琪

凍吟蟄伏可憐蟲。漫道天心釀釀工。梳柳曉風猶料峭。妒花晚雪未消融。衣鴛客怕晨霜冷。門掩人思暖日烘。冷殺平陽承寵[illegible]錦袍新賜出深宮。

左九右四　翁水秀

人思不窮。終日霏々悲細雨。微寒剪々感東風。重幃放曼來初燕。欲寫新愁望斷鴻。

右九　黃贊鈞

已交春半又寒風。料峭奚堪冬日同。相約看花猶袖手。有懷飲酒爐烘紅。方園桃李開猶懶。金谷燕姿啼未工。最是漢家恩寵厚。錦袍先已賜深宮。

左十　吳周元

煙霧低迷滿碧空。數旬不見夕陽紅。桃花退壽陰々雨。楊柳吹來剪々風。蜂蝶翩翩迷慈裡。馬蹄驅策寂寥中。群芳未稅春難賦。日擁爐邊感不窮。

右十左十四　高緊籌

經陰漠々翠芳叢。意外陰々雪未融。楊柳樓臺風料峭。梨花庭院月朦朧。拚袪綠醑詩偏瘦。冷迫貂裘酒失功。無限蒼生方患凍。幾時衣被洛城中。

金太郎コナミルク
斯界の權威宮脇博士指導
母乳代用に最良の純品